キロの地脈に散屯する支那軍に命 一菱米出航、谷法館の嶽宮運航に伴還立國はハルビン西北六百三十三 「職者を出したハイラルより支那縣」

支那側應援隊出動

獨立、獨立の渦巻き

他愛ない你やんまで飛び出して

奉天政權産みの悩み

料合して組織したものであるが地 たづ を生耳つてあるので闘代は 先づ を生耳つてあるので闘代は たが とな 生耳つてあるので闘代は を されな 土 盛さしてアワよくば新

繁榮の基礎を確立

警備區域內心布告

するためこれを支持し協力するに吝かならざるは瞭かなる所なるべし

且東

高

助すれば忽ち自族を掲げ、軍使を派遣し、直ちに降伏を裝ふ精鋭無比を以て任ずる第七族にして、尚麗する者綴出し、殊に大甸子の如きに至りてはその兇手に斃れたる者百餘を下らず我が軍討伐に出席殺する者綴出し、殊に大甸子の如きに至りてはその兇手に斃れたる者百餘を下らず我が軍討伐に出席殺する者綴出し、殊に大甸子の如きに至りてはその兇手に斃れたる者百餘を下らず我が軍討伐に出席とる所に集團して暴戾を擅にし、婦女を辱かしめ金品を掠取し、就中我が同胞綽人を然るに九月十八日夜暴撃を行び我が軍の膺懲する所さなるや敗退の各兵は逐次所在に集結し、兵職の恢復に努むるさ共然るに九月十八日夜暴撃を行び我が軍の膺懲する所さなるや敗退の各兵は逐次所在に集結し、兵職の恢復に努むるさ共

足らざるなり、これを文明國家の軍隊で言ひ、或は獨立國家の骨格を備えたる

政治外交に超然とし

専ら治安の維持に任ず

官は蔣く東北一般人士に告ぐ、日支兩國の共存共榮之東北民衆日支兩國の共存共榮之東北民衆

關東軍態度

職へ精鋭な武器を持つた蒙古崎兵 - 資働者多數を出し至うじてこれを に使れば三日が敷西部線メンソへ - 一時間に取り突艇支那側発着二名 | 東銀入電 | 約五十名現はれ支那級道部備隊さ | 繋返した

國境附近にも續々增

る形勢であると、滿州里方面より つゝあつたがこれにチを駐屯軍者 農軍を同地方に移駐せもめんさす た勢農車はダウリヤ附近に集中も 敷の窓立運動が擦頭せるに乗じ勢 共に秋季流習のため出動中であつ あると 【奉天電話】

哈市の軍警大增編 治安維持を名とし 張作相氏赴平

張景惠氏野望實現

サークンの 東本行動其の他家 市に辿りついあるので之が軍大協 を大きに関係なより派遣 が大使館より派遣 新に辿りついあるので之が軍大協 際四百家族を同常緩州を出後し今 か大使館より派遣 新十時常地通過北平に向った をなすなりが、 原四百家族を同常緩州を出後し今 か大使館より派遣 新十時常地通過北平に向った のでとが軍大協 等

を弄しさかんに排目の氣勢かあげ ピン 總領事へンソ 米駐哈總領事

『ハルピン三一發』アメリカハル「された使者と へ氏と重要會見

直接交渉の 府對策を決定 外な

ならて言ふに一致し交渉に関する其態が針破壊し午後三時散會、耐難維銭氏は疑撃良氏に報告の等りならて清州事体の繁華につき長時間に亘る討論の結果國際聴霊に顕宗出來の以上、直接交渉をなす帰属して清州事体の繁華につき長時間に亘る討論の結果國際聴霊に顕宗出來の以上、直接交渉をなす帰る南京三日發』南京政府首勝部は今朝十時中央賞部に特別所交委員會を開き駐継続、觀察歴氏らも出

會見復命の上種々協議したが、職氏が東北政権を代表 交渉代表は顧維鈞氏か こて日支交派の断に借る事は決定的を観られて氏は今日午後四時中職行機で歸平直に學良比に

市日位の飢餓の後職務につかせられる計画なので支那軍警の素気に

貿易二問題の

人の歓迎を受てゐるが僅々

支那側の宣傳

救濟策決定 藏相等對策を協議 くこれを行はね方針とする 場合は日銀より融通援助するこ で

生產公債發行 興黨内で主張

0

政の整理に

勝く、次で失職に立つのは雌、嗽 王正延、覇権鍵、嗽太仁、王先う 支那外突呆、押しの強い三羽鳥

遞信從業員等動搖

が書いて無かつた。わざさ客かないでよこしたものらしい。
三人は手織を交る交る難んだが
歌人で丁ふと沈戦した。 その手紙には充子の居場所―― 们はすぐに三人へ云つた。

これは東京の行動なのだよ」 「出發さいふさ大連へですかな」 「さう、大連へ、それから歌古

「今度の支那般行の東定の行動 かう思ったからであった。 た、ダットさ連つたら知ることが概を持ちはどめたのであつた。ハ

- たここがある。さうしてあの夜ヶ 「ナイト・クラアへ來てゐた」 「カイト・クラアへ來てゐた人で 内科專門

○一般看板●美術工藝の業務擴張

願ひます 水類。狐(茶及黒)。アストラカンカラクス 毛皮類新荷着 ソウエト聯邦通商代表部

櫻井內科醫院

野田蘇南工藝社(顯殿)

西部線に蒙古騎兵 支那側辛うじて

王之俗氏は且下天津が配に滯在中【吉林特體四日藍】全省聯務處長 吉林警務處長 閻錫山氏に重職

今氏就低した

張學良氏中央に進言 南陸相訪問 青年聯盟代表

東京四日登』上京中の満洲郡年 東職職代表は三日午後歌時南陸根か のき秘志質徹せられたき宦賊撤せ るに南陸根は った、内地奥論も大切だが在浦邦人 百重してその範を示さればな内地奥論も大切だが在済邦人

子の宣傳を阻止するに努力す **補鮮人には完全な保護を加** かの自發的獨立運動には干

日露漁業 最後的交涉 他は直に自分の部屋へ、人塗を (ダット帯年こ武村さが、小夜子 手紙を置み終へるさ松下伯は、 んを連れて大連へ行つた? 犠牲の女(せ)

明であった

うやら是で行先だけは、ハッ

になった。

十二時頃に発住服の家から、自動でで、あといふ事件のあつた後のかり、自動でで、あといる事件のあつた後の 呼んで読すこさにもた。 洋子は元から部屋にあた。 ためだ。是非あの人は取り返さな 「ダットさいふ蒙古人は何者なの 子さんな取り返すなめでせっな」

対して生態を見てあたが、今はすつつかり元氣になってあたが、今はすつつかり元氣になってあたが、今はすつつのがり元氣になってあたが、今はすつつのがは、時者にかける。

硫安輸入防遏

法制局は三日直に之が立案に容手の防心に関うは戦の結果疾意見の一致を見ている。 五日午前八時三十

無疑」四日出帆うらる丸にて内に、大連関工食師所書

蛇角

て、今更見え透いたる解に乗らて、今更見え透いたる解に乗り

直接突然の腹をきめた。見切り

何れか。

におります。 一萬五千名は整理。 1000年後、一萬五千名は整理の結果。 一萬五千名は整理の記した。 1000年である。 100

歸順申込

東邊鎮守使

する者に無難して見るさ何處の中心人物と

吧火のごよめきが稍緩まるで油油

総行した。

であるが今回の吉林省職立に伴ふ 新政府機立に際し一日新皇官融洽 氏に繋して辞職する旨通知ありた

開催地

太平洋會議の

のては成るべしついある。 し特に生産公債を許しても発安

在であらう、治安、財政、教育、産い、生れ出づる協みれ機けてゐる

政之助、堤康大郎氏らず力にお跳ないではないかで言ふにあり加藤

▲高田友吉氏(同と評議員) 同上 ▲鍋島嘉門氏(瀬籔泰事) 同上 ▲土岐直彦氏(讚寶新闻政治郡次 長)同上

他の思惑を聞かなければならない。

な興味で刺激されたいちう?) な興味で刺激されたいちう?) な風味の人なんだらう?) さ样子が彩然ことて云つた。 び出したからであつた。 (蒙古部年園民意のリーダー、何 名してあったことを、この時息

何んにで

車停留所前)

三日から上州で際艦の委員會に臨って日本委員は八日東京歌十様がので日本委員は八日東京歌十 秋來る!

世中日杭州で開催の答なるが此の は無日空無潔厚にして居留民も別 は無日空無潔厚にして居留民も別 は無日空無潔厚にして居留民も別 は無日空無潔厚にして居留民も別 に要する支那側の放送に利用せん 保職されり限り同地への出際は不 で業問題調査會は協斷の結果杭州 保職されり限り同地への出際は不 ことであるので新浜戸懐土総民部 に野する支那側の放送に利用せん に野する支那側の放送に利用せん で野でのる日本さしては上海な會 輸氏他三名は八日離京上海に起き で野でのる日本さしては上海な會 ・野でのるので新浜戸懐土総民部 に野する支那側の放送に利用せん で野でのる日本さしては上海な會 ・野でのもの、ことであるので新浜戸懐土総民部 に野する支那側の放送に利用せん ・野でのも日本でしては上海な自 ・大学會職は日本を設然し高州事製 ・大学會職は日本を設然しるが出り ・大学会職 ・大学会職 ・大学のもの、ことであるので新浜戸懐土総民部 ・大学会職 ・大学会 ・大学 ・大学会 ・ どりこのは美味と滋養

の精!秋の味覺の粹!

滋養は健康を 美味は愉悦を一

召上れ!どりこの愛飲

の秋來る!

史

100

順三

何んであるか、さうして何處までがひごく秘密にして、其態能にとが、他ではなかつたので、その目的が 旋行するのか、みんなには一歩で それが蒙古まで旅行するのださ 召上れ! ゼヒ

病中病後の一杯は千金の價値! 運動のあと 讀書のあとに一杯、 疲勞去り元氣險刺 心氣爽快!

高速度性解析。とりこの 一圆二十錢

効能で賣れる 大阪高津表門筋 九二七南電・三七九阪替振

できるから

へで放送する

九時軍司会都に鐵整、本民軍司会前は金田融前より務々しく形党を次いで軍司会前軍衛献官はこれた探持して四日午前六時廿分安察線にて養家、縣には闖東軍校職委になったを持して四日午前六時廿分安察線にて養家、縣には闖東軍校職委行動による名譽の貨傳者に對し起くも最后陛下より開東軍に對し線帯を利下賜譲ば

電によれば四日早域総代地方の空 のこ明け初めた熊東京特體四日襲 総代からの來 は海縁ではあるが

| 一般の日を送った| | 一般の日を送った| | 一般氏は

いいなって

裕がある

西區各町内倉では三日軍隊並に

元 前衛 龍

一時最五日

航續力四十七、八時間

無茶な警告や抗議に

反駁の

囘答文發送

聯盟協會婦人部憤慨

松竹復歸

不二プロ

電域で必認さる 電域で必要される

時彦、稔は

北に向った

| 脱変支那軍の行動を鞭するもので | 【東京特體四日盤】九月二日|| 扇のニュース特に日本軍の版源、 | 不二プロ行戦

軍司令官が拜受し

各衛戍病院長に傳達

まつた機能は原大の大きさで六分 ボートルの高度で北東に向け飛び でメートルの高度で北東に向け飛び で

鮮かな出發

千人百米で見事

などり陸戦隊は巡邏 に本國政府の興令により日本政府と発出指揮官は正部 英大使リンドレー氏は熱庭外機宛 東京四日登 過緩の管港地方在 電視人の歴熱事性に関し三日駐日 「東京四日登」過緩の管港地方在 電

米航空路開拓の角め重要

空會社內地畫機能

英政府の公文

【漢口三日愛】水災避難民救護の

內地臺灣問

試驗飛行

救護班歸國

わが陸戦隊に對

行動中止方を要求

誠意なき上海工部局

に難して英國政府の衆甚なる遺憾

は、大保護心気全のため止むを得ないのださ遊戯したいが目下の現場では、 人保護心気全のため止むを得ないのださ遊戯した野く工部局の態度 ま

小長春

盛大な慰妊婦を感謝しつゝあつたが、



出發 四川午前十一時過ぎ水上點は大連、数点のシカリさの急級に直に解して軽いなりでの急級に直に解して軽いなりでの急級に直に解して発生では係以二名を伸び同署を 號

『淋代四日發至急報』パン 橋斷の壯途 兩氏壯途へ

空晴れて天候 青れがち殿は南で郷好の飛行日和間で自然の中に機数を選らた空は ついたン

日英蹴球戰

四十五分飛行場に向った、飛行場には夜空から神鑑に対グリン及び十二日 がらを強いたが、これら かの金融を積み込み終りかくて戦のの後継を積み込み終りかくて戦ののでは、ではなどのでは、これら はなくパングボーン 始めた態で千八百米の地脈にから

・ 入港中の英國海洋艦カンパーランド號ア式歐球チームでは五日午後 四時中より大連運職場に於て全大 四時中より大連運職場に於て全大 球戦を駆行することさなった 二十四寄附 天滿屋ホテー五百個合計三十個の寄附を遺に金一千五百個、同恋養事業に全事業費さして大連市役所社會課に金一千五百個、同恋養事業に全に金一千五百個合計三千個の寄附を遺

************ 御初二付重

CHARACTER STATE OF THE STATE OF 仙臺平 袴地

宮內省御用達 摩藤

占領せる新調味料品質に於て斷然王座を 真正 健康増進には 仙

松葉食(松の巻) 0

本校教習所の特色 五、晝夜自由に教授が受けられる力本位に自動車工學並に運轉技術員の養成を致して居ります。最近飛行機の豫備知識教授も開始の準備中』 一、いっても入學が出來ること 二、學費が他よりも低廉なこと 二、學費が他よりも低廉なこと 二、學費が他よりも低廉なこと 二、學費が他よりも低廉なこと 二、學費が他よりも低廉なこと 二、學費が他よりも低廉なこと 一、いっても入學が出來ること 一、いっても入學が出來ること 學則贈呈

三二八(米國領事館牌号) と、教授方法が親切なることと、、時間貸練習が出來ること

八氏(左)と八氏(右の無服)と南部宮眞は立川飛行場の格納庫で愛郷 壯途に上つたパ ベミス 兩氏とグ 八れする

全演融工會議所総合會派の大連融 指せるめ更に「牢獄か続か」と悲いた。 出概定辦総うち対にて怠墜内地 へず巡に三一年度太平洋の壁に拠にま記を観慮監郎氏は相振へ四日 費の北洋に観弄し成功の髪冠を奥に書記を観慮監察して怠墜内地 へず巡に三一年度太平洋の壁に拠にま立つた。出餐に気だち順氏は みかゝる世界の鳥人を配目に「鳥にな立つた、出餐に気だち順氏は みかゝる世界の鳥人を配目に「鳥になって、出餐に気だち順氏は みかゝる世界の鳥人を配目に「鳥になって、出餐に気がある。

來で核脱野可行機み無燥の裡に

出ルスピー

張

五分間で参ります

御舎ひもますさ機代から抄覧もた! 要に完立ち二日母園にある母並に に東京特置四日整】大平洋樹駅の 『東京特置四日整』大平洋樹駅の 八氏打電 成功を確信

一、株式會社帝調館株式・菅・株 ・ 株式會社帝調館株式・菅・株 ・ 大連市信濃町三十三番地 ・ 大連市信濃町三十三番地 ・ 大連市信濃町三十三番地 頑固な

今度は何日降へれるかも解らない東京にも顔を出すつもりだがらその點を充分者へるの

戎克教助に

府縣議當選數

平安丸急行

無難三名中立三十七名さなつた 名全勢十二名、全勢系一名、地居三 名、全勢系一名、地居三 三 ※一名政友九名中立四名前とて三日 の総果定戦三十名民政十六名民歌 の総果定戦三十名民政十六名民歌 胃腸病が 不思議に治る

肩コリ、腰痛、若返法に奏効す 解対が不思議に全治します 臓病が不思議に全治します が不思議に全治します が不思議に全治します

徒

王以哲殿磯部除叔一千名鐵鹼縣李三日までに多載の蘇人を麒縛した一三日までに多載の蘇人を麒縛した 構築中であるこ 《奉天電話》 山巌陽通遜観州に即つた前編立第 ・一九般は大波河南岸に防懸陣地を ・一九般は大波河南岸に防懸陣地を 多數鮮人虐殺 蕃九五八四語電

大連自動車教習所大連市越後町三八〇米国領準開第三

學德街三丁目

ぜんそく治療 仙庵堂

榮 等) 大連市橋牌町二二(橋牌町電台北入) ・ 株部一手配給元 佐々木洋行

| 一百四十キロメートル郷|
| 「百四十キロメートル郷|
| 「百四十キロメートル郷|
| 「日四十キロメートル郷|

の手を差せべた せらめ横いてロビンス氏を中途性として数多老練 ツシュ献氏をして最初の失敗を喫

は何人に?

置質と經濟合理化の優秀品

特約販賣店 製造發賣元

公公

司司

會葬御禮

中尾大次

失敗重なる横斷飛行

今までと違つた 對支經濟策確立 けふ商議上京代表出發

寫眞原板は無料で即時差上ま 斷然値下

合手名 判札刺 形

形形六枚

カビネ形 同

金一圓二十五錢 二圓三十

玉

自動車許可書用方定寸金一圓

御急さの方には二時間で致します

速町二丁目 ダイヤモンド寫眞館

晝

夜撮影

浪

具鼻咽喉科医 ノド ビョウ

醫學博士 森本辨之 電話五三七〇 助

隨意

入院 大連市大山通三越降り 石界6開祖 中流 百般 開祖 **南流大理** 一个理**南流大理**

大連市信濃町C市

專賣店

定

·可勢伊連大

日本橋にレストラ 為に御休息所さらて御小荷物のお嫁方の御晝食、御晩餐などに御利ドの現出

すま居てへ揃取と富豊を地生白種各 一へ店当の問案は深别誹却付終即 · 通標消炎街鎖連市連大 **店地生白深京紅丸**

科 内科兒小 院醫原相

率 電の四六三番 否

(可認物便郵種三第)

暗

阿

新左衛門は、その香を選り その中から六つばかり、

食物の音がガッチョ

夜邊

PINNE STATE

HANDER OF THE PARTY OF THE PART

SEAUTHWITH

美

軍人學生 の視察團 の方々 内地より 堂食大階二

其清新なる装飾と氣持のよも御利用を歓迎いたします 室四百人様迄は大丈夫で 邦人の經營のする弊館の誇り

堂食階

人氣焦點北京料理 大連連鎖街銀 召す事と存じます 桑仙 角 ・話電イ人人 一業日 人人人 階階用用 六〇〇〇

0 御 知 らせ

事場

で歩ける様に成りました、 友輪舎が生れまして此處に十年皆樣の御引立ご御指導によりまして何うにか一人

此皆樣の御慈愛に御報ひ致したいご店一同最善を盡してゐましたが何樣家が狹ま こ心配してゐました く不備の處多く或ひは不知 の中に不行屆や御不滿の處がありはしなかつたか

を愈々皆様に御首肯出來るようにご一 今度移轉(舊店の西向ひ)致しましては私達の只一のモ ご御鞭撻を真んごにお願ひ致します 生懸命でござ 1. ます何卒大小共一層の御引 ツトー サービス第一主義

連市 生 女 學 校

舍

連

1 東

英國製アリエル、オートバイ 京 宮 田 自

車

七 九 =

0

は「服養的利用などふ、前金送料不要代引二十五錢」 地は服養的利用などふ、前金送料不要代引二十五錢」 地は服養的利用などふ、前金送料不要代引二十五錢」 大連市室。衛馬四丁目 大 然 堂 菜 巨 大連市室。衛馬四丁目 大 然 堂 菜 巨 大連市室。衛馬四丁目 大 然 堂 菜 巨 大連市名。 一〇番 微 笑 堂 菜 巨 房店局

で片端から駄目にな

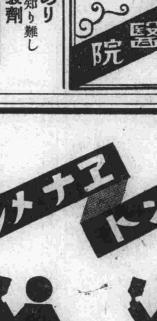
無効返金 責任製劑 高の効能も用ひさる人は知り難し

こりが病別府林薬

南到河三堪広西市運大 掛 O - 四 五 結電

NUMBER OF

・レストランド キリンピール 四拾銭



Valence Line

私もそんなによく が少し聞きれてゐるとのこと

妻の肺病と自分の胃腸病が

★療病體験★

に接しますので思者から感染してた。家内は職業に多くの結蹊患者

であらうと、泣いて悲しみました。

つてしまひました。私はそれを見

DOSES

PRIX: ¥2.00

ふうに次第に勢か下つて、

家内は職業柄、早速體温表

同じ藥で癒りました

鄭村山慶作

私の家門は四五年来電影が

業は肺がにも効くから買ってくれ (別の「わかもと」を思び出し、あの がの「わかもと」を思び出し、あの

六十銭でするの!

能入 五 圆

五五八十五二四四四

TON

十銭の散料の方を買つて参りま

ラボカ十グラム の含有榮養價

星體書明說献文

小野粉 四キログラム

ボカ販資聯盟薬店にあり

日本賣藥條式大連支店 大連市派達町一四七

小管商會樂品部

して死なない

白龍江射は、つまりこの異種の

肺結核や肺膜炎に用ひられる後

階段的

めますので、

骨質强化、消化能力整調、夜尿症、産前産後、乳汁増量、抵抗力増心、心臓諸症、疲勞虚弱、痔疾、病後の、小臓諸症、症の患弱、痔疾、病後の、中心、不眠症、胃膈障害、結核

電話七二六六番

しホンの少し分量が多ければ死ん

所有かのみますと、日なか前記の「錠剤わかぁと」

内服薬で

この刺戯が出に外ならないのであって、注射療法の大部分は即ちて、注射療法の大部分は即ちての力が

乳のや

なって、各職器は低然これに對抗のも の。つまり一つの異物が酸内に入 の。つまり一つの異物が酸内に入

刺戟が法の説ひどころなので

六〇六號の

ところがこの抵抗力といふものは、自然の懸みと申しませらか、人間の身値に大なり小なりひとりでに属はつてあますので、巧くこでに属はつてあますので、巧くことの力を引張り出して、病気を癒さ

抵抗力を引張出す

ねは、ほとんどこの抵抗力の如何 力が非常に大切で病域の膨る態ら 力が非常に大切で病域の膨る態ら 対が非常に大切で病域の膨る態ら 間違へば 一般に用であり、昔から民間飲出で をのが果のある理曲は、やはり刺 そのが果のある理曲は、やはり刺 そのが果のある理曲は、やはり刺 葉解熱剤によらないで

知

0

結核

0

3

あった。 ・ 長近では刺戦後法として解釋 あると思けれてみたもので 病氣に對する刺射療法としては、肺綿核、肋膜炎などの結核性の れるものが非常に多くなってき 「数白體の件射を提唱する要者別もこの中に入りますが、近頃が常にはやつたッペルクリンの 常にはやつたッペルクリ 競売です。 競売です。

熱に難してはまた数々の解熱樂が、消化郷、整鵬製が用ひられ設 胃腸障碍に對しては種々の健胃

右の「転類わかもと」はわが図 婚

電波の如く擴が、

偉力

一人から十

この一匙のもつ藥効です、

般藥品

小賣し致します

道一博士は東京市立番町小學

ヺ

聲ご 信用こそ り廣まつて行く

と には直接解析作用ある成分は少し かれるださへありますが、この葉 たれるださへありますが、この葉 は 元 八 卅日分一圓六十錢 元 八 卅日分一圓六十錢 の曾の振荡 (代金引 減のために種々の社會事業を行民の健康増進、乳切兒の死亡軍 質鑑して急送されます。

壯強速

出る原 ぬがなくなる 出る 原 ぬがなくなる とくなり、第一に目ざましいのは 食感の進んでくることで、数で高くなのでありませんであることで、数で高くなり、第一に目ざましいのは

禮

お履物

11

米

沙河口納商場 電九九七一番 浪速町三丁目 電五七二人番

緊縮節約の折柄

噂をモットーと致します特に宿料の勉强と親切り

又は下痢等を主節とする胃臓の障 た無 に無 の種になるのは、食気不 しなの を を かんの常 から と かんの と か

の り前に述べました刺りにはとしての り前に述べました刺り、非常に愛養が最められる等の 作用が集つて、緋枝酸が離内で片端から殺されて行き、自然にそれから生ずる影素が少くなるために きのの

頭富

日豆

郊樂

刺戟療法の話 の だ安全で有効な結核の刺戟が注と はれてしまいます。それで今日ま はれてしまいます。それで今日ま はれてしまいます。それで今日ま

結核と肋膜炎

最近發達して來た

して割のないのは、驚異すべき酸 見として推奨されてゐます。

されました。それは有名な祭養學のために「佐州力かもと」といふ夢で、一般人士の仮宜のために「佐州力かもと」として殺 された現象で、刺動療法の目ざすの細胞がアクチヴィーレン(賦活) れは學術語でいへば、身體

飲むの月的を達する夢で 位本側樣客御對絕 明品先渡し致します 一回掛金御拂込と同時に 高級出

(四)

ます。

西ジ

著音器

今 日

新樂 頭痛 大連市派波町伊勢町角

NO. 60 ¥ 60-00 種目 新曲發行

込

米國デューリヤム社製 ークダンスレコード

ウヰ

株 定

类 極 上 白 絞 新 發

油

四三語

賣

日 清 製 油株 式

肺强 大台東京 山田 資生堂





會 全 全 大 連 市 紀 伊 町 五 十 五 番 地 電元 商店 ング、ビッチ

親の心子知らずで

を実践に標案とれに次ぎ挑構の一部窓政府より察世英氏が東京に際一在と日本政府での直接の渡りの臨賊高く出港の信號推議へり

奉天に代表派遣

南京政府の對日策

支が側の情報に依れば學良は中央

支那側兵力を集中

着々戰闘準備を整ふ

帶を中心に

日左の如く語つた

日本の撤兵を促進

南京三日登】中央総別外交季覧 氏に送り野外館館に努めしむる事 南京政府の決定 事會送日本政府攻轄林松を施嚴基本する事文十四日の理

對日根本方針

局の調べに

れてるたが厳々二十五日徽川議長れ等に就いて欧革の叫びがあげら

本講義の讀者で専檢や小學校 學校卒業の實力が得られます。

教員檢定試験に合格する人の

毎年多數あるを見ても、

本講

義の優良なことが判りませう。

れば、一年半の後には高等女毎日僅な時間本講義で勉强す

近江洋行

質問打切り案を審議

貴院制度調查會で

仕留邦人保護のため

滿洲事件直接交渉方針につき

舌の封鎖案

麒維鈞氏北平で語る

に賠償を交渉

先づ撤兵を促進

の変形というです。 をしていまする繁行事性は、 大に對する繁行事性は、 大に對する繁行事性は、 大に對する繁行事性は、 大に對する繁行事性は、 人の死命を継ずる經濟經交の其他、 物を没地を加いします。 を加いしまする繁元、 を加いします。 を加いしまする大の変形が、 では日本品が扱い間、 では日本品が扱い間、 では日本品が扱い間、 では日本品が扱い間、 こ、整型 を加いします。 を加いします。 では日本品が扱い間、 こ、整型 を加いします。 では日本品が扱い間、 こ、整型 を加いします。 では日本品が扱い間、 こ、整型 を加いします。 では日本品が扱い間、 に関する では日本品が扱い間、 に関する 戦争行為と變らず

邦貨取扱者懲罰を制定し

妃らの無警察狀態

安刻々迫る

大学・良氏・南京 は三日北平より総州に起き漁院を 大学・東民・で東京でを決心しても たが、出登底前北平天津が範の情、設定側氏は飛行機で南京でを決心しても たが、出登底前北平天津が範の情、設定側氏は十月一日を設立を監で には飛行機で南京でを決心しても たが、出登底前北平天津が範の情、設定側氏は十月一日を総立を監で たさころによれば十月一日學良 たが、出登底前北平天津が範の情、設定側氏は十月一日を総立を監で を製したが、出登底前北平天津が範の情、設定側氏は十月一日を総立を監で を製まするこれは海南域紙で側で を製まするこれは海南域紙で側で を製まするこれは海南域紙で型 を製まするこれは海南域紙で型 を製まするこれは海南域紙で型 を製まするこれは海南域紙で型 を製まするこれは海南域紙で型 を製まするこれは海南域紙で型 を製まするこれに海南域紙で型 を製まするこれに海南域紙を開いて を製まするこれを関することになっ を製まするこれに海域は同地域紙を一、二郎 を製まするこれを選定して を製まするこれを表ででする。 で、二郎では、一方は一日を一方に を製まするこれに、一方は一日を一方では を製まするこれに、一方では、一方では では、一方では、一方では、一方では、一方では では、一方では、一方では、一方では では、一方では、一方では、一方では、一方では、一方では では、一方では、一方では、一方では、一方では、一方では できまする。 できまなる。 できまする。 できまなる。 できなる。 できななる。 できななる。 できななる。 できななる。 できななる。 できななる。 できななる。 できななる。 できななななる 及び脱斑兵を指揮することになった組織したが東北軍の強州に起き漁隊長は三日北平より総州に起き漁隊長

一般を関するこれを表示した。 を表示するこれを表示の名を以 で表記するこれを表示の名を以 で表記するこれを表示の名を以 で表記するこれを表示の名を以 で表記するこれを表示の名を以 で表記するこれを表示の名を以 で表記するこれを表示の名を以 で表記するこれを表示の名を以 で表記するこれを表示の名を以

略を中止せずさなる

顏惠慶氏 入京





の機を逸せず即刻入學されよ。

壹 月費學·行發囘一月每

問題等航空兵備は民間航空さの關係重大で我海軍航空現状と財力、資源、工業力等特殊関
を報じておるな課想される諧翫と海軍側震災は大要次の如きものさみられる、前ち各國家事態題されるな課想される諧翫と海軍側震災は大要次の如きものさみられる、前ち各國家事態題されるな課想される諧翫と海軍側震災は大要次の如きものさみられる、前ち各國家事態題されるな課想される諧翫と海軍側震災は大要次の如きものさみられる、前ち各國家事態が完成が強力。 府の職働無抵抗政策を脱にこり極いの同情を得る事、無情電氏は國 支那一次抗議を 作相氏北平着

施肇基氏に宛て訓電

盟二提出

であ | 同に電要表示を貸すに決定した にのも、寮一さんの幻が、大きく に 前後六時間に配つて認識したが前 から、他の紹識をするなどと、ど つけ 前後六時間に配つて認識したが前 から、他の紹識をするなどと、ど つけ 前後六時間に配つて認識したが前 から、他の紹識をするなどと、ど つけ 前後六時間に配って認識したが前 から、他の紹識をするなどと、ど つけ 前後六時間に配って認識したが前 から、他の紹識をするなどと、ど つけ 前後六時間に配って認識したが前 から、他の紹識をするなどと、ど つけ 前後六時間に取るがあるがつて居たから | 日本の |

概さ、悲しい舞繁代だ。 あたしがおさなしく、親のいひ

がた。 な佐様子は放心したやうに、ボカン なで様子は放心したやうに、ボカン さらひな人――好きでもない人をもななは、職たってかまはない。 あたしは、職だってかまはない。 親の云ふさころに行つてしまふなもで概に反抗をするだけ、 程を歩子は、歌しい決心をした。 父様はきつさ驚くだらう。 あのひさが、よその女を称すの はにしたかつたのだ。 ならの ひな人たちぢやないか。 おは、現は誰となすのだ。

第二の反抗 宅 B 金剛 す

わが海軍側の態度

露支の保有量も考慮

お論に強差、安保

艦車機材が目下

【上海四日發】張馨良氏の指令なを飛行機で降平らたが出發に際した後膝々來京する若し外突部長就会後膝々來京する若し外突部長就会修飾で一方鍵率がある。 一世中に上海に乗り一月後ワシントンに赴低する等である。

ある決心公司

の軍縮會議

力幣原外欄を動かし交換を有利に加力幣原外欄を動かし交換を有利に加

外交部長に

順氏就任か

(刊日)

に 質問だいりの賊跡を出す事が出來を質問だいりの賊跡を出す事が出來 を さまる、成瀬書記官長の提識を を される智である

今回

0

學制改革案

V

諸君の 機運が開け よつ 今や満天下 日 0) T 躊躇は 奮起す 速に蹶起せよ 獨學者進出 0 て 來た。 獨學者 べき時 日の 0)

基礎を作らんとする者は、こ 事講義として、既に獨學者間 に、対陰を惜んで、中學卒業の で、対陰を惜んで、中學卒業の の、以て將來成功の

がつき、 義は最新の商業學を詳しく説は本講義を讀むに限る。本講 行等で働きながら一年半勉强 明してあるので、 實業方面で獨學で成功するに 早く出世が出來ます。 甲種商業卒業の實力 商店會社銀 ·行發囘一月每

養露のみ望 てし記明を 第次み込申 內容見本 無代進星 法 律

東京市牛込

政治經濟講義

講

義

電氣工學豫備縣 電氣工學講義

早稻田大學出版部

上海にて日森

果して何處迄續くか

一十九郎に新たに國防蟹脈引会に低 一十九郎に新たに國防蟹脈引会に低 下れかあられか緩飛には第 和平會議 を流声用党に駆逐を掘り歌歌連伸を 一面がには駆逐を掘り歌が、油同様であ で沿線住民は戦を飲べの有様であ で沿線住民は戦を放べの有様であ 協條件 で六項を決定

の音順取りで開かるべき貴院制度 ** 總本店

だ、さやつさ気がついたさきは、いないものだつた。 焼人さも兄さんさも、友達さも 焼人さも男さんさも、友達さも なんさい ながの 生活は、あんなに

よその女を想び ま。あたしは、地主の若い地人の 白盛な心は、あたした、おさなし るのだっ んなこさた、次々に思ひめぐ

そのひさが

などものがはないれて、酸ひめふなんて などものがはないれて、酸ひあふなんて さかりで、暖れさうにもなかつた。 はじめたが、伊松子の麻然は、いちだち、いつまでも眼が深えるばいがりて、きまぐれな瞬かのまが、コケコツコこときを作り

「ワン、ワン、ワン」 - な道ひかけて居るのだらう。 このようできるのだらう。

影影り次象撮影、蔡元塔縣氏は活機駅、孫科氏等して來たので和平會議は近に一股漆を告け陳鎔楷氏 の先決問題さして主張した群介石氏の下野、胡

蔣氏妥協條件を承認

大平洋機能の東用飛行機に人時 大平洋機能の東用飛行機に人時 地

サーコークにも独る處に其文字通りで、よう世里や伯林の裏質ではない。此ニューの形骸に接てることが出来る。

要性を得たいさいふ自然の趣味は を主さいなっても、人間が趣愛の まさいなっても、人間が趣愛の は着るしく防止さる

テルの都設備の外に室内運動場さ

會を控へ共民和紫眼駅は議會シントン三日登』十二月の國

米國へは往復三日の旅

をうした快樂の時を過ごして夜 「電日の午後ちやんさ富士山が見え 「電日の午後ちやんさ富士山が見え では、月

急がね版の人の母めに此呼港へ

人の眼球はあまりに輝き場人の眼球はあまりに輝き場合に支那金魚の目のやうださぎるだらうさ評して居る。

中國汽金運集伐立 船利材材造水 運口費費費 稅賃貸費費費

二百階のビルが筍のやうに

ない でも知らしてくれる。何でも知らしてくれる。

されて、 根敷の活動は

のでない、斯くの如き性質ののもので何の問題が起る可き宮の理解ある者にはよく分る

で重要視しない、今度の事件でない。正常も不正さ誤まれて迷い。正常も不正さ誤まれて迷いない。正常も不正さ誤まれて迷い。正常も不正さ誤まれて迷い。正常も不正さ誤まれて迷い。正常も不正さ誤まれて迷い。正常も不正さ誤まれて迷い。

社

說

0

か

場や山さ様まれた野硫環に一窓をきつする、兵工殿は今龍州の臨時さつする、兵工殿は今龍州の臨時さつたるる米餐線氏が餐號であつられてゐる米餐線氏が餐號であつられてゐる米餐線氏が餐號であつられてゐる米餐線氏が餐號であつられてゐる米餐線氏が餐號であつられてゐる米餐線氏が餐號であった。

記者は四日午後軍司会部海田公本の案内で我軍占領中の東北兵工廠の案内で我軍占領中の東北兵工廠の東北兵工廠の観察した事態後兵工廠の観察を支援しておいる。 東門外の兵工廠主で自城車で三十 東門外の兵工廠主で自城車で三十 東市会部より素天城内をおけて大 東門外の兵工廠主で自城車で三十 小石川砲兵工廠の三倍 天にて 前田特派員發電

排日運動と

對支貿易の前途

永引けば相當打

| 「無安屯縣」と書いて 大尉な慶殺した順安市に「非安屯縣」と書いて 大尉な慶殺した順安市に「無安屯縣」と書いて 大尉な慶殺した順安市

監験軍の飛行

香港 港 三天、00金 合計 三天、10金 合計 三天、10金 合計 三天、10金 で一割九分輪出で三割五分を占めてあってのであるが、過艇の水電によって同地方が襲撃物の産地であるが、過程の水電によって同地方が襲撃物の産地である。

皇后陛下御下賜の繃帯 軍司令部到着の真田副官(向つて右)=奉 軍司令官(向つて左)と眞田副官(同右)(下) 軍司令官(向つて左)と眞田副官(同右)(下)

ビイ緊
響は根當大なる機様である
は杜継ずる事さなるので我國に及

八材ごの生産費比較

个材生產費

氣が叫ばる

人院隨意

院長

内田類

大連肛門

病院

関内外を輸入してある質点の外を輸入してあるに対けられてあるに対けられてする需要に盛を極め年々であるに対けられてする。

は非常な既迫とうけが

吉長

洮南昌

W 其他

地一般,実易

がは我國から完全に職家されるで しても職者の賦きが除りに大であ しても職者の賦きが除りに大であ ▲よい整悟だ、強死隊を率るて決 東次には護を冷慄にもて自張に究 サ大には護を冷慄にもて自張に究 めば國力自然に充實と外海疾自ら の第姿が見られるかと思ふさ▲

である、然るに又もや滿州事態による排出運転が極度に歌化して配く經濟節交が得けれる事さなればく田まで開東州香港を除く中華民大豆以外の豆類四、四七一胡麻子二、八四〇菜子及芥子五、八 本會語に上程の決するはで のこころ大艦に終了したので七日 のこころ大艦に終了したので七日 日墺通商條約 正米買上げか 農林省近〈省議

水産圖書目錄進呈

發行所

大島養市共著

最新養貝讀本 羅三豆

被邀省三著.

漁業組合及水産組合

水産動植物精義

送解五・五〇

奉天春日町振替一五五一番大連浪速町振替大連五五番

號

満州口友衝突事變

ニュース 写真 医側 単八十歳

第二版は五日發賣 第一版は忽ち賣切

奉大大

連連

本

書

行店社

木 各 村

は田本有戦の 右されてるるので最近内地林の生 日本人一千萬石 岡が有戦の執木関であり移り銀年 日本人一千萬石 岡が有戦の執木関であり移り銀年 日本人一千萬石 岡が有戦の執木関であり移り銀年 大村債を常に左 製年の不渡の線果一般に林覧の良 またのはなくを表してあるなめではなく またの良 は、大村債を常に左 製年の不渡の線果一般に林覧の良 は、大村債を常に左 製年の不渡の終果一般に林覧の良 は、大村債を常に左 製年の不渡の終果一般に林覧の良 た助く意味から内地材の生産数低 下が鳴ばれて來たのであって試み 下が鳴ばれて來たのであって試み に東京外國木材輸入協會調査の米 あ布璽用

米兩黨の作戦 電報が來るので、 様数が來るので、 様子

が代表している。 が代あり此の解決が何は職態の繁華、 主張して居る、其の他同様の繁華、 主張して居る、其の他同様の繁華、 を表現して居る。 もでは、其の他同様の繁華、 を表している。 をましている。 をもな。 を らた民衆族のスタンリー・ク 組合の反常を求める

原 科 内以行十五 田 曹 迎歌書投 すらさば傷中 100

◆元頻・展課員であった友人はこれ そうい。酸麻ばかりで配の風味 てみて質に繋いた、麻が質にま てみて質に繋がが軟かくて線の好 が、肉締りが軟かくて線の好

★組織合」で置まれた、脚窓後、三十里寮職で林像を買びれるた、レッテルには「三十里寮」の様 はさいふ種類で関東州内に始めて本果が繋電出るた頃の遺跡で で本果が繋電出るた頃の遺跡で 今ではかくる粗悪品種は全く嗜 が関値のないものさなって、

惡質林檎の

か知られが、軽で買ふには焼時が知られが、軽で買ふには焼けるるのか、それさも時には他のほ

の職質の加種を繋で販賣してる の職質の加種を繋で販賣してる

機さらては紅玉が成熟してる機体で頭引される他で季館の根

前東京市土木局長東京市土木局長 設計

に基さて、蒐集したるもので水道、道路、河川は勿論、住土木工事設計に必要なる基礎的繁華別の高公式及諸本工事設計に必要なる基礎的繁華別の高公式及諸本工事設計に必要なる。

間崎則質著

6000 日日日日輪輪輪ははは 日 H 輪ニュー 大衆向大小宴會好適場の大ホール四十有餘の美麗なる女給が勢揃ひ親切丁寧自慢料理をモットーとす 和洋食鍋物各々大宴會は實費同樣 大連カフェー界の最高権威を誇る 000 ス 000 8

雲 水 西廣場教會橫電

精進料理 七王門

綿 西川き 電長ミセカの 一所とん店

西公園町三トキワ小学前 勝山洋行連領で京陸・連領で京陸・

(1) 江 連大店本

婦産内 火 科科科 佐志醫

最新養魚讀本體言語

六六七電+八七運西連大

最新刊 | 文二百六十條頁寫十七葉 黃野

に引揚るより外あるまいさのここ

がな上程一部字句修正後演場一致、際語で草梨された整理反野の決勝。 堂に會し線路の結果前日土木局技堂に會し線路の結果前日土木局技

東京野決議交を意見書さして内を 地域を表が關係方面に提出する は15年の内務

一分五七、八

四日本選手權

分二、八

自行決論に赞成し結束を励くせん自行決論に赞成し結束を励くせん

大商惜~

も敗る

ルニ、大

對育成ラ

グビ

型 開かれた内容省土木職戦會議に 関かれた内容省土木職戦會議に 変を終する。 のでは、 のでは、

兩省に提出

反對決議文を

総によれば一行が吉林職職権削場 山城戦には世名の邦人が原変ってが大変にて率天へ向った村部職者の 場の中止な鸚鵡した、これがためば、山城戦、柳河在智邦人廿二名 日本軍の來るな恐れ責任なもつて昭、山城戦、柳河在智邦人廿二名 日本軍の來るな恐れ責任なもつて四日午前十一時餐吉長列車にて常一死像者を出した、山城戦戦完使は

邦人引揚げ

官吏馘首反對運動

或は全國的に擴大

土木局員氣勢を揚ぐ

海龍領事分館も引揚か

支那側責任を以て保護を保證

不安漸~去る

慰問品を贈る

鮮農

和

とて大連登録問品順乗のため出後が五日軽生政告が尉が同會を代表が五日軽生政告が尉が同會を代表

戰死者遺骨

ける着連

七日內地

鮮農の不

大量飛行機の離陸地として

近く格納庫を設ける

地立して世界有數の飛行場たるが一名答である、別に同飛行場は長き一般地に築造する等であるれたのみならず大崎飛行機の雕塑」な懸備中で近く簡単な榕浜庫も選二二千百米、幅四百米のもので海岸でロムリー氏ゲツティ氏以來國際、三澤村楊代飛行総會はこれた盆々プロムリー氏ゲツティ氏以來國際、三澤村楊代飛行総會はこれた盆々プロムリー氏ゲッティ氏以來國際、三澤村楊代飛行総會はこれた盆々

さげたわが男士達の遺骨は五日午南値の戦闘において名譽の戦死を

|發をフラグ

セツ

1

印刷

大卅二頁の

十月中旬

畑呈するこさになり

因に新規の愛讀

美麗なオフ 新聞紙牛

安兵衝突事變グラフとして來る十月中旬ごろ本社愛讀者各位に無料 「百萬のわが同腕保護のために出航、衛來書後の差別なくりが標際は職種の顧識を繋げてく大活航 「古萬の故が同腕保護のために出航、衛來書後の差別なくりが標際は職種の顧識を繋げてく大活航 「古萬の故が同腕保護のために出航、衛來書後の差別なくりが標際は職種の顧識を繋げてく大活航 「古萬の故が同腕保護のために出航、衛來書後の差別なくりが標際は職種の顧識を繋げてく大活航 「古三十二百の極めて美麗なオフセ 「古三十八日夜中寒天附近において中國軍隊の一部が南海洲鐵道の總路を破壊し、剰へわ 月より三ケ月以上の購讀者に同樣贈呈いたし就分なるもので確償する次第であります

三十四分三十秒の日本新記録を作 ・三十四分三十秒の日本新記録を出した ・ 大マラソンでは高橋潜二は二時間 ・ 大マラソンでは高橋潜二は二時間 ・ 大田の分三十秒四の日本新記録を出した ・ 大田の分三十秒四の日本新記録を出した ・ 大田の分三十秒の日本新記録を出した ・ 大田の分三十秒の日本新記録を出した

5世

電65

正

の最高名譽

陸上豫選で 日本新記錄

陣歿者遺骨到着二付一般市民多數參拜アリタシ

連

市

役

新しき危機は近づけり上 日 祉

九回陸上競技

たるは獨り菊正宗の光榮なり旦り其麗質を絕讃せられ向ふ二ケ年間無審査の賞狀を得上り其麗質を絕讃せられ向ふ二ケ年間無審査の賞狀を得大阪酒商組合審査會に於て金牌を受ること連續八ケ年に

莉正宗發賣元 鐵

商店

ローマ法王が戒書を發表

(V)

紙

横井建築事務所

權水上競技

第三日目決勝戰成績 で、所来選手卒業性東部から優勝神 一次で外来選手卒業性東京な行い上午休憩、午後一 変の返還式を行い正午休憩、午後一 変の返還式を行い正午休憩、午後一 大で外来選手卒業性東電戦の各 大で外来選手卒業性東電戦の各 大で外来選手卒業性東電戦はの各 大で外来選手を業は東戦和から優勝神 がまるは、一時

金熊野り低は心得ては居るが海金熊野り低は心得では居るが海ので用度部の釣名人裏に強んで同符、ロシャ町からないで云ふので用度部の釣名人裏

被薬者で果れが同乗、中郷監督 ため職氏は親艦に膨れた小船同 たらきたない樹を八本出した たらきたない樹を八本出した たちきたない樹を八本出した、 さては八部入れるのかと聞い たちきたない樹を八本出した、 さては八部入れるのがらうさ職 が中郷監督なかく が中四約り上げた

地京り强はかかすつ着居宮よ な楽ま致特値下かてるりにい らさずしに設さら染身ま揃柄 せ白 て御のい御めにすつか と生 居地監・安まな・で豊 寺井幸一郎商店 型 # ● 錄 星〇 四五洋山間各紙 〇九行通紙種屋 品質桝目確實配達迅速 新米下落相場は 連鎖街の問屋大島屋へ 正 正 學 學 止 止 草横 野井

12万と精力をよるが上に増大する 千五番



がだうなるだらう 動がとうなるだらう

話

0

明にこれ國際語、軍事

佐野學長ら

相官邸

生大學し

位、二着牧野

分二七秒

佐藤、三木の大学の センター

ストーブ

6

か

贈呈

『ロンドン三日登』ロンドンのウエストサイド・カントリークラブ 主はシングル、佐藤三木組はダブ 中に、三木選手はラウンド概さ組 ルに、三木選手はラウンド概さ組 んで混合複試合に優勝した △ダブル 佐藤次(六一四)ウイリアムス 上に倒満足を興へるここが出来またに倒満足を興へるここが出来をくなりますさ多代にて修理 用のストープは影響をすってもして生いな極めたお願申まず、さうして是 京風が吹いて登ります、本年御徒

ラウンド製パースアヴォリート製 佐藤 水(七一五)アヴォリー

に踵んでお後意様がへお願い申上 なさして頂きたいのでありますが、 なさして頂きたいのでありますが、 ない しんから 勝手ながら今の内に修理 \$ 酒 渍

場日 滿洲事變陣歿者慰靈祭執行 所時 中央公園內忠靈塔前昭和六年十月六日午後二時 界各 東京風菓子謹製 圈

日本各地 子實 る産 酒 神田都大伊昆北海名 名 物 物 布 類 料品 連大山道店 物 物干やさく青 千んりみ鯉

に大石橋 | 大連婦人会より管地管 に大石橋 | 大連婦人会より管地管 に大石橋 | 大連婦人会より管地管 が煙家にキャラメル | 対域のであった

展験を派して行動活動中であるさ 全の防疫騎兵あり今回奥地に出動でしたる我軍隊の行動に對し緊蜒に出動で

五百名の敗兵

新義州の競馬

往來

慰問金を募集

展大石橋 十月三日(土曜日)キーリ戦勢せる軍人の追悼者を継続と

要味は高潮と摩州の敷代極めて史 うすの人出、株に新規に採用した うすの人出、株に新規に採用した が、まれて相響

支那側統稅局の

撤廢陳情か

安東邦商等對策協議

六名組の匪賊

避難鮮人救濟に

積極的對策

撫順實業協會長等起っ

戦死者の遺骨

戰歿者追悼會

戰歿者の追悼會

魔左の曖昧が或る家庭に強筆した

一二、五四七、○○九八〇、○○九八〇、○○九八〇、○○
九八〇、○○
九八〇、○○
二三三、八四一、○
六、八六五、○○ 守備兵 瓦 房

安兵一名戦死し敗兵戦は逃走した。地公安隊九名と職突交戦の結果公平 はこので三日午後七時回地より飛の報に終り を 全 名は大飛線にて肺城鉱解の報に接い は、中亜が配の息を告ぐるに際し同が は、中亜が配の息を告めるに際し同が は、中亜が配の息を告めるに際し同が は、中亜が配の息を告めるに際し同が は、中亜が配の息を告めるにといる。 歸る

やるべきではないのであ

京

公安隊ご衝突

職し飯を控戦を使い は共に満州各地に終 が戦と順と 後なる此が人場料 「今度の事件の成然論金さいふこ さにして聞ひたい。つまりこさが まく行つたら神禮さして出すさ

「さ云ふさ、今度のこさはさて」 「では、うまく行ってから出すさ

はの身はチップのお曜日で送り 遠くまでチップのお曜日で送り 本深湖 松崎 銀杏 本深湖 松崎 銀杏

· 科内分泌病

任入の好季、乞御愛賣 (カタログ遊号、見本品送科共等所) 長、新生有益、體裁優美 御採 餘著名病院 全國五百有 町修遺阪大 店商吉太澤薩 社會式律





永久駐屯を請願

一般の古代に燃て不戦事他の報覧を 見るも直に之れに輝する兵力並に 見るも直に之れに輝する兵力並に

1 5 - 10 A

造 合 問

軍隊から

謝狀

田原

林中隊動職の登め楽城に配つて出

鳳凰城の支那官民

慰問袋を贈る

避難民の移動で

奉天驛の大混雜

日本軍隊撤退

二十一日以來三萬人

三日旅順昭和園にて 嚴肅に執り行はる 慰問袋に謝狀

窓陽輪入組合の九月 ・ 本組合員数五一名出 ・ 本組合員数五一名出 輸組の成績 一九、三三〇一九、三三〇一九、三三〇一九、三三〇

〇〇擔保四件

作 萬五十回は明日にも頂けるでせう 許さないのだから てさうして既はなければ、事質が かうするさ その一

たりも極る」 これを続に出すってはないのは、一点五千個に彼に取ってはないのではないではない。 れ代を崩らた。「ちや」 せ おをはその一きった大場に懐中 おをはその一きった大場に懐中 て行つた。 滿日 引 柳

壇

「カザリン」(ガンヌ作)

0

少資にて確かに儲かる!

て足る 大のいらぬ水で發熱 安全第一

新一發賣品

海瑠璃田中染松、三味線豊の大「太功記十段目尾ケ崎の

迎 今から秋の用意が必然

念

觀

舌癌、直腸癌癌を慢胃病 心配無用化學を超越せる梟渡嶷草より お、特殊治癌劑にして實に炒可手 受しく知らす薬急ぐ方切手三十銭送れ 愛明書と共に代金引替として食送す 神 戸 市 上 三 條 町 本 公 も今回公開する も今回公開す がなく本関は農林省 がで今回海外より大 ので今回海外より大 ので今回海外より大 ので今回海外より大 ので今回海外より大 のでかりない。 商 用茸の栞進呈 栽培

奏效確害

全部の竣工を見る等である、荷等」だらうさ全市民から喜ばれて居る。回の時局で二日を職率した「再独領送には工事を終り第二期工」本郷競コンクリートにして幅覧が、「中の率天出泉支那學生廿七名は今事は本棚機の施工にて來発解状と、「本郷競コンクリートにして幅覧が、「中の率天出泉支那學生廿七名は今事は本棚機の施工にて來発解状と、「本郷競コンクリートにして幅覧が、「臣」「国」母子十二十一十二十名、「中の率天出泉支那學生廿七名は今事は本棚機の施工である、荷等」だらうさ全市民から喜ばれて居る。回の時局で二日を職率した「中の第三版」を新聞機は地鑑より総大米を選挙、適き返る機な職はひを呈して居る 金を支拂る軍隊

支那在住民の歡喜 村長を拘禁 三時頃盛會神に終了した。 三時頃盛會神に終了した。 三時頃盛會神に終了した。 三時頃盛會神に終了した。 三時頃盛會神に終了した。 一場校長院會の静に大いて優勝ないで優勝なる。 一場校長院會の静に大いて優勝ないで優勝なる。 一場校長院會の静に大いて優勝ないで優勝ないで優勝ないで優勝ないで優勝ないで優勝ない。 一場である。 一はである。 一はでもな。 一は

らないし

んなにまで疑はなくてもいう

秘、でだか心もさない

そんなものを書いて

何にでもよいから島波書いて下さ

過言ではなかった。

野想多畵

正那、こさが成功した

をは 茂すむやうに

「でも、これまでも可成りやつて 他もやつてあるさ云

「さうなの」こおをは初めて張り リーさの成形なのか、それは勿論交配 ―― 髪に渡した。しかし、如何なるこ ―― をに渡した。しかし、如何なるこ ―― で、成功協会さして一萬五

りぞにはその二倍もやつてあるさ云 「誰が嘘なぞ云ふものか。お野に「ほんさなの」

高女の運 動會 取り 引き GID

が。きつばり二萬國てこさにして、 をは不平らとい鍵付きで云つた。 「五千國なんて、きざむちやない。 「二萬園はやり度いが、何う者へ 太郎も今はするさうな顔も

「一萬五千ちや裏長屋のわび住居 剛太郎を見て

座のことは一代の大事なんです 一彩いきころがあるなし 深いさころがあるなし でいかいけれざ、今 たえ子を遊がして子がでもしたらかった。ここでお祭におこられて さおなは何うして ても後にひかな いき人のチップへ女給ちさ惚氣 高橋 月南

ら継続のはもに萬年野の走 かき

一大連市能登町十高橋月南 名 西五句が予別紙のこと 日 「協刑事」義理」 秋雑吟」 四 「協刑事」義理」 秋雑吟」 四 「協刑事」 義理」 秋雑吟」

連 JOAN

大連市吉野町

松

Sow.

品品

了。 等 交 必

何時也純白 清楚在襟型

対議は皆んなチップで女給きめ 対議は皆んなチップで女給きめ 兄で呼ぶ人にチップに皆さられ 女給地屋明日のチップも夢に見る 世頃のチップ孔明き銭もあり 高橋 月南

油 水野 は一大野 は一大ツブを多く出る をある紙 ほら一に一にいる どは道浴の救つ私紅 で一のし試ひたでい ご回光た楽のなご血

肺病全快

た 車引きチップに成勢見せてひき」 を 数銭のチップへ女給あざ笑ひ を 安東縣 宮崎 叫洲 カフエーのつけチップは掛いてな

(69)

無代の試藥で

(日曜月)

獨立

獨立の渦巻き

ちる、に至り事質においてそのが である、四民臨時維持會は紅萬 学會以下二十餘職際、設さして急 学會以下二十餘職際、設さして急

他愛ない你やんまで飛び出して

奉天政權産みの悩み

キロの地點に駐屯する支那軍に命一援、出航、各方館の獨立運動に伴したもので限られて居るが看に對極的間はハルビン西北六百三十三一隊者を出したハイラルより支那縣一部を達すべく取れて獨立運動を建てた財の展の

日

官は普く東北一般人士に告ぐ、
「東京國國の共存共奏さ東北民衆」
「東京國國の共存共奏さ東北民衆」
は

の完備區域内に左の城を布告た出

幸校

遂ひに

コロンバイル獨立軍



群 水 約 人行豐 治代舊本組 人概则 那大庄下山 人城即 她看一册和国企业市进大 就每一册和国企业市进大

關東軍態度 政治外交に超然とし 聲明

にして中外に施して敢て字らざるの思想に一旦によった。 これ東洋水道の平和を確立すべき方策一を促進するは登らわが皇國が眷隣の航を發揮すべき緊急の教済策なりと信ず、これ東洋水道の平和を確立するが統を速かに 實現せんことは 衷心熱望 してやまざる所にして道義の上よりこれを觀る時は速かにこれが統を速かに 實現せんことは 衷心熱望 してやまざる所にして道義の上よりこれを觀る時は速かにこれが続き速かに 實現せんことは 衷心熱望 してやまざる所にして道義の上よりこれを觀る時は速かにこれが続き速かに 質し利力を表示 薬し利用・1000円の (1000円) にして中外に施して敢て字らざるの思想にして、真ら治安の維持に任じ、兵を養ひ、抑烈を持しあり、もさより軍により治安を維持した。 単しの治外交に超然として、真ら治安の維持に任じ、兵を養ひ、抑烈を持しあり、もこよりによりがなる。 するためこれを支持し協力するに吝かならざるは瞭かなる所なるべし 皇道だり正義を愛する世界萬國が三千萬民衆の幸福を増進の節な發揮すべき緊急の救済策なりと信ず、これ東洋永遠の平和を確立すべき方管

繁榮の基礎を確立

警備區域內に布告

等は民衆を壓迫し苛政なしき、軍憲者流の事績に端か發す、彼は質に國際正義なわきまへざる

救濟策決定

さ 場合は日銀より融通援助するこ 場合は日銀より融通援助するこ

法訓局は三日直に之が立案に著手の問題に關し二日關係各省會議を開きるの一致を見聞きるの一致を見しまる。

硫安輸入防遏

藏相等對策を協議

生產公債發行

興黨内で主張

分港外着の豫定

五日午前八時三十

合を遂行し行政整理の徹底を期す

事

▲高田友吉氏(同上評議員) 同上 ▲鍋鳥嘉門氏(演選券事) 同上 土岐直彦氏(讚質新闻政治部次 長)同上

支那側の宣傳

支那側應接隊出動

労農側は経野干渉しないを稱る

行財政の整理に 反

專ら治安の維持に任ず 支那軍と衝突 東版が潜入して居り融粉會に對して約二十萬元の金な要求したさい な説があり熊事者等は打御してる な説があり熊事者等は打御してる が態際に豪集した人気は約二千名との地法として約一千の軍監督 る形勢であるさ、高州里方面より つゝあつたがこれにチタ駐屯軍者 撃軍を同地方に移駐せもめんさす た勢農軍はダウリヤ神派に集中も 獣の獅立運動が擦頭せるに乗じ勢 共に秋季演習のため出動中であつ あるさ『奉天電話』 であると言つてゐるがその當否は 織に関しそれが単なる治安維持のしてある某権息通はこの軍権の 勞農軍移駐か 哈市の軍警大增編 治安維持を名として 國境附近にも續々增兵

競支那人の敷型を受てるるが値々 らず車響が概義せられることは一 らず車響が概義せられることは一 飛行権で摩平した。「関する其職方針協康し午後三時職會、衛駐継続氏は張撃良氏に報告のなりなして清州事代の武策につき長時間に取る財諭の結果國際職盟に期待出來の以上、直接交談をなす外職して清州事代の武策につき長時間に取る財諭の結果國際職盟に期待出來の以上、直接交談をなす外職して清州事代の武策につき長時間に取る財諭の結果國際職盟に期待出來の以上、直接交談をなす外職して清州事代の武策につき長時間に取る財諭の結果の結果を開き取継続、観察を氏らし出 居る 貿易二問題の 交渉代表は顧維釣氏か

でのては成るべーしつゝある 数之助、堤壁次郎氏ら有力に主張を書っては従來金 政之助、堤壁次郎氏ら有力に主張を書っては従來金

就蛇角

その手紙には充子の居場所――

たことがある。さうしてあの夜で

イト・クラブへ來てるたし

クラブへ來てるたんで

職者に重職を與へよ、職権向い

が書いて無かつた。わざさ書かな

三人は手織を交る交る職んだが

されてるたハンカチに、ダットさきは子が卒然さして云った。

この時間

一對の氣勢

はごってつけた。

直接突然の腹をきめた。見切り

竹の思惑を降かなければならな

一かう思つたからであった。

んだか像さうに聞えるはれ、ど (蒙古帝年國民黨のリーダー、

年長だけに南部が訊いた。

な風邪の人なんだらう?

何んにで

も興味と刺戯され来のる、さうい

「さう、大連へ、それから歌古

遞信從業員等動搖 際く、大で矢廊に立つのは峡、嗽、土正英、蘇維銭、嗽灰に、王光ろ、五形外突米、押しの強い三羽鳥 何れか。

西部線に蒙古騎兵

職へ燃鋭な武器を持つた蒙古崎兵 - 資像者多敷が出ら至うじてこれが に使れて三日が刻西部総メンソへ - 一時間に亘り交戦支那個死者二名 ・ 一時間に亘り交戦支那個死者二名 ・ 一時間に亘り交戦支那個死者二名 支那側辛うじて 擊泪

東邊鎮守使 歸順申込

馬の智か分らのかやしごう。 「なる、新政府構立の中心人物で である、新政府構立の中心人物で

たであつたり管膜であったりも

を 政府の母性にまで振光せんとする 野心を持つのではないかご製られ 時別解決方策討論會 こいふもの かが にいい 更に関氏が東北純氏 でもない、更に関氏が東北純氏 であった風景質であった関係を であった関係を であった関係を であった関係を であるから 新政府が 関係を であった 関係 にっこと は 先づて 動いる しかし 関係 であった 関係 であった 関係 であった 関係 であった 関係 であった 関係 であった 関係 であるから 新政府が 関係 であるから 大阪 によて (大阪) であるから 大阪 (大阪) であるから 新政府が関係 であるから 大阪 (大阪) であるから (大阪) では、 (大阪

世野に等にかられた意氏等の「中和國 ・ 一時職へられた意氏等の「中和國 ・ 一時職へられた意氏等の「中和國 ・ 、 一方にある ・ 、 一方にある ・ 、 一方にある ・ 、 一方により ・ である ・ 、 ではいいいいには、 ・ である ・ である。 ・ である ・ である。 ・ である ・ である ・ である ・ である ・ である。 ・ である ・ で

安定するために標認って地方維持職に機械し検別が恢復して民生を金譜氏以下九名の名流が地方の混

一般が好のやうに響き渡った、その を対けのやうに響き渡った、その を対けのやうに響き渡った、その を対けのやうに響き渡った、その を対けのやうに響き渡った、その を対けのやうに響き渡った、その を対けのやうに響き渡った、その を対けのやうに響き渡った。その を対しその整の質性を縦旋して見る とかしその整の質性を縦がします。

のごう、からこに「滿

献く漠然ながらその輪廓を顕はすして駐地たる新政権制立運動は今

吉林、黒龍江、熱河の所行もだ

泰天にて

前田特派員發

総合して組織したものであるが地 が維持委員會の委員である関城園 たが之を牛耳つてゐるので開代は たづ級民数部に使つて民意を敬振

清州で郷立病がはやつた。近域

これは職家の行動なのだよ」

な、ダットさ塗ったら知ることが かかきに書いてあった女何の意味

「今度の支那越行の鎌軍の行動

聯盟に賴い 直接交涉の 外な

本発しさかんに振日の無駄をあげ ビン総領事 ンソン氏は國際省と だした はこの飢会に関する軍事で転其の他家だした。 はこの飢会に関する軍事で転其の他家 「ハルピン三」を アメリカハル された使者さ長春で 南京政府對策を決定

閻錫山氏に重職

南陸相訪問 青年聯盟代表

『東京四日登』上京中の消刑寄年 『東京四日登』上京中の消刑寄年 も自重してその範を示さればなるに南陸樹は

子の宣傳を阻止するに努力す在滿邦人は一致劇結して不純

張景惠氏野望實現

等の注意を甦へた 日露漁業

近く開始に決定

能は三人へ手織か見せた。

官は十日頃帰任の等である

最後的交涉 間は最近減洲事題から

を かいますがいません、人変を 付いまに自分の部屋へ、人変を でんで読すこさにもた。 ・ マルさ南部さが部屋に來た。 十二は頭に鬼は腰の家から、自動が下で、あといふ事代のあつた夜の大郎はあの夜――ナイト・クラ さんな連れて大連へ行つた?ふう さうして祥子はあの夜以来、今東でホテルへ送り返されてゐた。 洋子は元から部屋にゐた。 うやら是で行法だけは、ハッ

ければならない ためだ。是那あの人は取り返さな「さうだ、小夜子さんな取り返す「さうだ、小夜子さんな取り返す キリ解ったことになった。 子さんを取り返すなめでせらなし、小夜 「ダツトさいふ蒙古人は何者なの 讀書のあとに一 東亞の謎 100

の秋來るし

召上れ!どりこの愛飲

藤順三 史

がひごく秘密にして、其壁館に長がひごく秘密にして、其壁館に長まであるか、さうして何處までがひごく秘密にして、其壁館に長いがあるが、さうして何處までが、個

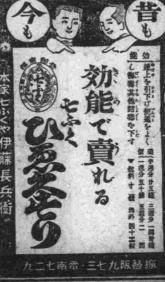
 ∞

れが蒙古まで旅行するのださ 召上れ! ゼヒ

運動のあと 病中病後の一杯は千金の價値! 疲勞去り元氣激刺

心氣爽快!

高速度送客科。とりこの定貨「東西・一個二十銭



大勉强御希望の向は御來店現物御覽を其他各種毛皮多數到着卸賣に限り廉價水獅。狐(茶及黑)。アストラカン ソウエト聯邦通商代表部



野田蘇南工藝社(顯明)

主之俗氏は且下天津方面に滞在中 吉林警務處長

開催地

太平洋會議の

| 横州を飽くは悪魔地さして居る横では八日東京歌十

秋來る!

なった

支那側の策動

美味は愉悦を

滋養は健康を

み開催の決定に関し協議する事さ

どりこのは美味と滋養

の精!秋の味覺の粹!

るに付き直に前続が省響が応長度 新政府機立に際し一日新長官然治 氏に黙して静戦する智通知ありた

張學良氏中央に進言 日本の意向をただとて來たので太 「東京四日登」第四回太平洋會議中さらたいこ回答したが騰速は、 「東京四日登」第四回太平洋會議中である日本さらては上海を會 輸氏他三名は八日離京上海に赴き 「對する支那側の放送に利用セル」に對する支那側の放送に利用セル こしてあるので新渡戸堀士鑢見啦 に對する支那側の放送に利用セル こしてあるので新渡戸堀士鑢見啦 「對する支那側の放送に利用セル」 世一日杭州で開催の客なるが此の一日大田・日林州で開催の客なるが此の

一、支那の自蟄的獨立運動には干水が出る。

も盛んに傳へられてゐる

張作相氏赴平

手紙を置み終へるさ松下的は、 犠牲の女(せ)

りょうで、野番にかってるため、今はすったり元気になってるたが、今はすったり元気になってるため、今はすったり元気になってるた。

い立派な人物だよ、僕 僕も一度逢つ

置

大阪高津表門筋

毛皮類新荷着 本家といくや伊藤長兵衛

內科專門 櫻井內科醫院

○一般看板●美術工藝の業務擴張

九

三百七十五米条で機械その他の一六時より七時級の間で記さらて時は大連放送局の約三倍にして欧一午後五時より六時、滿洲時間午後することになったがその質達駐一模様である、放送時間は日本時間がある。

時間日支兩語で

機様である、放送時間は日本時間

は笠井選鵬、木下鏡巘、矢郷旅順の谷徹成病院長にこれた懐差した『挙天電話』「検持し午前九時軍司会部に強贄、本円軍司会館は金田融館より恭々しく採受し次いで軍司会館談、伊藤軍警部長、恒吉高級副館其他館民多戦の出迎へあり、直に自航車にてヤマトホテルに

され金田陸軍衛融館はこれを探抄して四日午前六時廿分安系線にて劉察、縣には関東軍松城多十今回の軍事行賊による名祭の貨幣者に難し提くも皇后陛下より関東軍に難し線僚を御下賜避け今回の軍事行賊による名祭の貨幣者に難と提くも皇后陛下より関東軍に難し線僚を御下賜避け

製に野も資格を知らの諸外國婦人

本 職の総會が人部に本野公子が出午後緊急委員會を開き反复する事になった 一部長に市内有力婦人職権の中心人 一郎を文を作り登送する事になった 一部長に市内有力婦人職権の中心人

質性人が聞きる

三日午前九時執務中職金館に続り

横田南洋長官

軍司令官が拜受し

各衛戍病院長に傳達

聯盟協會婦人部慣慨

松竹復歸

時彦、稔は

電北に陳つた

日

無茶な警告や抗議に

陸戦隊は巡邏一に本國政府の調令によ

びる航空會社内地震側間試職飛行型航空路開張の合う報要使命を電視の合う報要使命を電

(日曜月)

である行動中止を呼求し

英大使リンドレー氏は整成が極端 でまた という では、 一般ないのでは、 一

英政府の公文

を来たれるため支那側と協調の結 ため同仁會本會より派遣された数 には支那郎の押日無弊歌化

內地臺灣問

試驗飛行

行動中止方を要求

誠意なき上海工部局

陸戦隊に

かつた様と自然膨胀機の勝が起って來た 大き 工工 は 国の でこ 一 のだと 漁鹿した かく 工部局の 監める ため 屋部長は 情報 の かを表する 旨公女を 以て 通差す 中の一性 のだと 漁鹿した かく 工部局の 繁度 る 患めつた の かを表する 旨公女を 以て 通差す かける 挑し な中心したいが 目下の 現版では 取して 英国政府の 残酷なる 遺憾

八氏(左)とバ氏(右の黑服)と雨飛行家、 写真は立川飛行場の格納庫で愛機ミス

(左八氏右八氏

壯途に上つたパ

ヴ號

今までと違つた

對支經濟策確立

けふ商議上京代表出發

手入れする

の戦死勝校前市間少佐の木ご人花子さんが長女さし子へら長男連野球グラウンドで融式及勝式兩様にて執行されたが、覆立平艦隊とたわが忠恕なる勝士の忠無祭は四日午前十時より長春西公園内とたわが忠恕なる勝士の忠無祭は四日午前十時より長春西公園内 3. 初めさらて容撃校客職際は午前九時ಳ返に指定の場所に整列の第子も泣かずには唐れなかつた、これより前祭場は在長車隊全今日の盛大な慰察祭を窓勘らつゝあつたが、この歴史には満石・の本で人さして演一職も見せ・鳴畔の斃を贈くのみで場内滅に勝ばれぬものはなかつた、しか「嗚畔の斃を贈くのみで場内滅に勝ばれぬものはなかつた、しか「嗚畔の斃を贈くのみで場内滅に勝ばれぬものはなかつた、しか 婦人際、修養剛婦人部、其他の婦人職態の一角から感搬に燃え、その時は一萬人の影列者は綴さして難なく及將校夫人閣、佛 んが嬷嬷七ヶ月の の身で物静かに玉串な彩質し或は焼音しの身で物静かに玉串な彩質し或は焼音してい、兄の手なひき又藍田水鳥の未亡。

六

風はあつたが怨は據ふたやうに北海の秩晴れて然感を中央に答が ではどめ内地派遣の軍部代表其他在長軍幹部全部、左方には寒門第二 ではどめ内地派遣の軍部代表其他在長軍幹部全部、左方には寒門第二 ではどめ内地派遣の軍部代表其他在長軍幹部全部、左方には寒門第二 ではどめ内地派遣の軍部代表其他在長軍幹部全部、左方には寒門第二 はどめ内地派遣の軍部代表其他在長軍幹部全部、左方には寒門第二 はどめ内地派遣の軍部代表其他在長軍幹部全部、左方には寒門第二 はどめ内地派遣の軍部代表其他在長軍幹部全部、左方には寒門第二 はどめ内地派遣の軍部代表其他在長軍幹部全部、左方には寒門第二 はどめ内地派遣の軍部代表其他在長軍幹部全部、左方には寒門第二 はどうの表が表する。



四日午前十一時過さ水上點は大連 一般変も低は係真二名を伸び同署語 「大変も低は係真二名を伸び同署語 の日午前十一時過さ水上點は大連 で変も低は係真二名を伸び同署語 の目を前するを伸び同署語 の目を前するを伸び同る。 號

ハ兩氏壯途へ 出發

東北軍職兵第六旅第十三連は野極 東北軍職兵第六旅第十三連は野極 十九旅は大窓河南岸に防襲陣地を 十九旅は大窓河南岸に防襲陣地を 十九旅は大窓河南岸に防襲車地を

支那砲兵入關

一番地がす

ドン機は今朝七時太平洋横斷のよれ代四日發至急報』パングポ 洋横斷の壯 途についた 四十五分飛行場に配った、飛行場には夜中から押掛に村長が日々には夜中から押掛に村長が日々になって極いましい光影だ、歌成は直にカバーを取って極いの一般では、近にはでいたが、これもないがいませんが、これもないがいませんが、これもないがいませんが、これもないができない。

举九五八四話電

學則贈呈

多數鮮人虐殺

口を通過 空晴れて天候よし 晴れがち風は南で經営の飛行日和間で的霊の中に機数を選らた空は

三千圓舎附 天滿屋ホテーエ百個合計三千個の寄附を遺事業費さして大連市役所社會課金手工百個、同慈善事業に金一千五百個、同慈善事業に金一千五百個合計三千個の寄附を遺

仙臺平 平

メートルの高度で北東に向け飛びでス・ヴィードル號は落石港合一千 去った機能は鳥大の大きさで六分一 鮮かな出發 をく明け離れたペーンドン氏は見をく明け離れたペーンドン氏は見をく明け離れたペーンドン氏は見をが取らなって耐氏の手が高く描述なって耐氏の手が高く描述。 がプロペラが興転し始めた、夜は 気がの食糧を積み込み終りかくて戦 に先がづ機上の人きなり六時四十三 の食糧を積み込み終りかくて戦

電によれば四日型域総代地方の空 のさ明げ初めた無域の日を送つた ハーンドン、メングボーン耐氏は ハーンドン、メングボーン耐氏は のでは、いーンドン、メングボーン耐氏は のでは、一ついたのでは、無域ではのぼ 千八百米で見事離陸 した後機能を八戸に向け峰かに機能は飛行場の上空を一回遊回 した後機首

(電話三四七一番)へ申で、會費一圓五十綺近で、會費一圓五十綺近連鎖街扶桑仙館に於て

宮內省御用達

通信販賣部

乗業の

神仙松葉食(松の翠)

大連市掃刷町二三二(被刷町電停北へ)配給元 佐々木洋行

餘裕が 航續力四十七、八時間 ある

| 「日野」 財命に上つた|| 総速度は二百八キロ搭載版九日 | とこふのであるがこれを | 佐丁がロン総数が入りて | であるがこれを | 佐丁がロン総数が入りて | であるがこれを | 佐丁がロン総数が取りて | であるがこれを | 佐丁がロン総数が入りて | であるがこれを | 佐丁がロン総数が入りて | であるがこれを | 佐丁がロン総数が入りて | であるがこれを | であるがいりな | であるがであるがに | であるがいりな | であるがいり | であるがいりな | であるがいり | であるがいりな | であるがいり | であるがいり

曜日の晴秋

歌の手を差極べた。せらめ振いてロビンス氏な中途徴べてして幾多老練、ツシュ融氏なして最級の失敗を劈

榮冠は何人に? 失敗重なる横斷飛行

てに池ケ鏡

南の風 一時 天氣動物





THE PROPERTY OF THE PROPERTY O た

鄭松尾はり仙庵堂

んそく治療

大連市越後町三八八米岡領事館等シ 大連市越後町三八八米岡領事館等シ 木 本 生 佐 人 大連市越後町三八八米岡領事館等シ 本 本 生 佐 人 大連市越後町三八八米岡領事館等シ 本 本 生 佐 人

月鼻咽喉科医 醫學博士 森本粹之 大連市大山通三越降り ビョウ

戎克敦助に

府縣議當選數

頑固な

胃腸病が

不思議に治る

電話五三七〇

関令ひしますさ機伐から打電した。 要に完立5二日母園にある母遊に 要に完立5二日母園にある母遊に 要に完立5二日母園にある母遊に を完立5二日母園にある母遊に は、一次では出去

平安丸急行

東京四日登 微島縣贈三日際票の部場定覧三十名民政十六名民政 一名政友九名中立四名而らて三日 近の全國監護者數千三百十六名民 東近三名中立三十七名政 東直三名中立三十七名政 東直三名中立三十七名政 東直三名中立三十七名政 東直三名中立三十七名政 東京四日登 微島縣贈三日際票

隨 入 意院

出スピード 張 五分間で参ります 合判形 li 枚 速 カビネ形 同

寫眞原板は無料で即時差上ます 斷然値下

> 七 +

五

金二圓三十 金一圓二十五錢

自動車許可書用方定寸金一圓

ダイヤモンド寫眞館町ニ丁目

四月午前七時朝露立龍める秋郷かな瀬代常堂を渡らたが、彼等の行手こそで後間十一分一路太平洋の彼がにた後間十一分一路太平洋の彼がにた後間である。

夜

八氏打電

成功を確信

事能かどうか、そのここな確いふここになつてゐるが、それの人々も上機さ同じく苦んなの人々も上機さ同じく苦ん

本手先 六段 全飯塚勘一郎 一本手先 六段 全飯塚勘一郎 一本手先 六段 全飯塚勘一郎 一本手先 六段 全飯塚勘一郎

俞应• 七二二七 八• 八五六六

記し、 一点人 全人人 全 一点人 二五四四

夜日

暗

その中から六つばかり、中新左衛門は、その香を選りい

岐路に立

混沌たるスター價値の動き

不 装 節

大連市信濃町合量

(常に御休息所でして御小荷物のお様方の御蓋食、御晩餐などに御利ドの現出)

專實店定

笑黑然

堂屋堂藥藥藥

房店局

キリンピール 四拾銭

こが病別府林薬

無効返金 責任製劑 高の効能も用ひさる人は知り難し

H すま居てへ揃取上富豊を地生白種各一へ店当の問事は深剔眺即付終即 ^{通橋濱ル街鑁連市連大} 店地主白深京紅文



人氣焦點北京料理

京料理 扶 桑 仙

科科兒小

否

軍人學生 の方々

の視察團 内地より 堂食大階二

美 召す事と存じます で事はきつと皆様のお気に

6御利用を獣迎いたします一室四百人様迄は大丈夫で をして清潔と氣持よ 弊館の議

で飛御にに二肉民 御切座別も三う衆 座りいにお人ご的 い酒ま御氣様ん一 まはす家のの一品す菊料族召小杯料正理室す會か理宗はも儘食ら、

MILYUTHWITH

女 學 校

= 0

0 御 知 5 4

一。場場

で歩ける様に成りました、 友輪舎が生れまして此處に十年皆樣の御引立ご御指導によりまして何う にか一人

ご心配してゐました 此皆樣の御慈愛に御報ひ致したいご店一同最善を盡してゐましたが何樣家が狹ま く不備の處多く或ひは不知 0 中に不行屆や御不滿の 處があり はしなかつたか

立ご御鞭撻を真んごにお願ひ致します を愈々皆様に御首肯出來るように 今度移轉(舊店の西向ひ)致 しましては私達の只一 ご一生懸命でござ 0 E 6. ます何卒大小共一層の御引 " ビス第一主義

車イ

東京宮 宫

田 製

自

大連市彌

七 九

したからです。

妻の肺病と自分の胃腸病が

★療病體 驗 ★

同じ薬で癒りまし

聲村山慶作

に動めてをりますが、

まれは配素の一種の化合體なので でと今までは解釋されてゐました が、最近の研究によりますと、六 が、最近の研究によりますと、六 が、最近の研究によりますと、六 が、最近の研究によりますと、六

の。つまり一つの異態が態内に入ってきますと、それが強い刺戦となって、各種監は低然これに動抗。すべく活躍を初めます。この力がすべく活躍を初めます。この力がすべく活躍を初めます。この力がするというで、注射線法の大部分は励ってありません。

日

の。つまり一つの異物が離れて、 解 程

ハ〇六號の

(四)

ふものは観見されないのであり

高級出

今

日

されるものが非常に多くなつてきま、最近では刺動を設定として解釋しまったれてゐたものでも、最近では刺動を設定として解釋しまった。 病薬に動する刺戯療法としては、肺結核、肺膜炎などの結核性の 市にはやつたッペルクリ 四の注射を提唱する要者 の中に入りますが、近頃 の中に入りますが、近頃

婚禮

お履物

铁

內履

店

緊縮節約の折柄

特に宿料の勉强と親切叮 厚をモットーと致します

大連市信濃町

沙河口砌商場 電九九七一番浪速町三丁目 電五七一八番

新藥

頭痛

頭痛最

郊藥

競響です。 出る原

はくなり、第一に目ざましいのはよくなり、第一に目ざましいのは、 「個な繁養剤を描らないでも、養養 が膨炎なども、炎症を起した部 があります。腹膜炎やカリエスにも著 効があります。 右の「飯類わかもと」はわが國

鳥目、各種疾病の恐怖症、性慾減退、心静症、性慾減退、心神經衰弱、ヒステニ

こんな人の既がる病気になったので、こんな人の既がる病気になったので、こんな人の既がる病気になったので、こんな人の既がる病気になったので、こんな人の既がる病気になった。 には直接解動作用ある成分は少したれる方さへありますが、この葉でれる方さへありますが、この葉で 日目の八日からはずつと平然になり、殴用穴

價

五一周廿錢

式入入 十五二 四國國

DOSES

PRIX: ¥2.00

カが非常に大切で病気の膨る態らずべて何の病気に助き後や脱り炎のやうな慢性がに 病気に對する身態の抵抗

を続かなくてはなりません。 を続かなくてはなりません。

にも物らず、大〇六號を注射した。大〇六號を注射した。よつて體内に一つの刺戦が生じ、これで、これは、その治別によって微音のスピロー・は、その治別にのが表されるので、これは、 恐しい中毒が起る

た安全で有効な総核の刺転療法とした。その刺風によつて生じた膣内はれてしまいます。それで今日ましまれての皮膜力を、病薬を腰下力に軽壊しませることが出来ないで、先づ身にはれてしまいます。それで今日ました。 知 0

解熱劑によらな 結核の熱が の り前に述べました刺き深法としての り前に述べました刺き深法として のり前に述べました刺き深法として のが果が主となり、之に種々の際 り、非常に繁養が弱められる等の 作用が集つて、総核酸が髎内では 端から殺されて行き、自然にそれ から生ずる毒素が少くなるために 熱の 下る

と同一の効果であります。 されました。それは有名な意義を れは影響語でいへば、身體甲 象で、刺戟線社の目ざす

結核と肋膜炎

最近發達して來な

刺戟療法の話

位本側樣客御對絕 賫元

五ケ年間責任販賣

大連市河流町伊勢町角 大連市河流町伊勢町角 大連市河流町伊勢町角 大連市河流町伊勢町角 大連市河流町伊勢町角 大連市河流町伊勢町角

種 目

電話七二六六番

文 極上 白 あります 是非一度御試用願ひます格安値段で發賣致しました、品も値段も斯界の驚嘆で 化度揚物、製菓用としてサラダ油姉妹品極上白綾油を 新 發 賣 油

製 油

氣珠

胃健 一番等の ・ 単へられために ・最良薬 (至る處の薬店にあり) 發 本館 中 京 本館 田 本館 田 本館 田 賣藥會社堂



疆元 商店

中ケ月々 賦提供 ーラッ NO. 60 ¥ 60-00 米國デューリヤム社製 **ヰークダンスレコード** が蓄音器 賣

<u>_</u>の 滴

▶南京虫軍全滅

含養 矢 野一

理解、消化劑、整勝葉が用ひられ鍵 動に對してはまた数々の解析等が見られないのが常です。 対策が見られないのが常です。 でればその管で、純核病者の胃 でれたその管で、純核病者の胃

電波

の如く

擴がり 廣まつて行く

一人から十人へ!!

衆効です、眞實です。

般藥品

3

この一匙のもつ藤

道一博士は東京市立番町小型ラボカの臨床的効果は専門路

ラボカの名

工 の酵素による一種の中華現象とも の 本病の方がよくない限り、それら、の 本病の方がよくない限り、それら、の のでありますから、 らずして、熱がらずして、熱が 酸のために種々の社會事業を行は民の健康増進、乳切兒の死亡率遽

しホンの少し分量が多ければ死ん

内服薬で

階段的

中に注射しますと大腿な反應を起乳のやらなものでも、直接血管の

何か非常に强い解熱型でも入つて めますので、

上性状に深高の社意を拂ひません! 自然(主に牛乳より探る)を用ひる。 自然(主に牛乳より探る)を用ひる。 自然(主に牛乳より探る)を用ひる。

受け能がにも効くから買ってくれ 共五月二日の日になつて、家内は 共五月二日の日になつて、家内は であらうと、泣いて悲しみました。 であらうと、泣いて悲しみましたが、それに韓温を記し始めましたが、それに韓温を記し始めましたが、それに韓温を記しがあると、泣いて悲しみました。 夢で

七銭の粉末の方を買って参ります

たりました。現在では食事も大い なりました。現在では食事も大い

の含有榮養價

条信味美はカボラ 見小・人婦=りあ **企滿ラ** ・才用服でん真も

星體書明是獻交

小菅商會藥品部

日本賣藥餘式大連支店

ホカ販賣聯盟薬店にあり

をこさは 職職はロシア政 戦部はロシア政

ムルビンにて

が境安民は容易

法權交涉中止要求

土木公債を

近く貴院制度調査會で

質問打切り案を審議

電問打切りの動画を出す事が出來 を加い時には議場に際つて決をさ をな云ふ、成漸書記官長の提議を をれる等である

廣舌の封鎖案

内務省の對策

生命財産の安全を保障されず

漢口英人本國に打電

國民維持會長闘朝璽氏の抱負

月一日法權撤廢の支那側提案を受諾する時は不慮の事態を招訴近時の共勢ではイギリス人の生命財産は全く保障されぬ、 斯くては明年

ですることは困難なやうである。 原に驚らうさいふものなく何等かっ 原に驚らうさいふものなく何等かっ のきつかけが無い殴り交渉を開始。 になるが、優人もこの策大難

て今時の非常時に乗り出し数個数

とて氏の並楊に同憾を寄せてゐる「小野窑經理局長等影集、陸軍明年」政の基礎を危ふくと軍能改革を動「並場から行政整理窓を対影するこ民のため經走とてゐるのだからさ、十時から能談に南陸橋、科山大館、議した結果、大蔵省原案に陸軍符 に返附とその代り陸軍では癒むのでや頭の非常時に乗り出し数画教」『東京三日登』陸軍省は三日午前「摩豫第に関する大蔵省家につき協「揺せしむるものさして一鵬大蔵省

さいつてある、しか

八交委員會連日開會

邦貨取扱者懲罰を制定し 安刻々迫る

死らの無警察狀態

7 ち時迎奏行もいよく強異性を加入の死命を継ずる容無絶交の其他 三、懲罰

三、懲罰辦社は左の如く定む、費剛奴 Lまた市内か引き週ず、費剛奴 Lをまた市内か引き週ず、費剛奴 Lを表しまた市内が引き週ず、費剛奴 L

を整成するされほ池南 中郷立を言言 ・ を続け、北京保安司令部の名を以 邊防長官公署

蔣氏で重要協議

商適日総州に祝ってるた<u>株光</u>次氏 設けた整備り北郷銀路駅備に置る 『大連特種四日藝』東北衛兵市会 を微へ横州に起き同時に記念部を を微へ横州に起き同時に記念部を

豫算節約と各省の對策

行政基礎を危く

陸軍、大藏案を一應返附

萬數千名失業 內務技術家連反對 你塞内根、粉上廠根及各次官に提

滿洲問題ご民 政黨の意嚮

程の頭の中にひろがつて居たからしたのも、寮一さんの幻が、大きく



奉天に代表派遣

南京政府の對日策

地方公吏整理 千名

不局廢止せば

人の不安震鳴される東西に作って深がなた実業が現出すべく役の一大震動なな大大変があるべく信恵の繁理に伴れてでなる。

さしいなかつかなかつた、自分は何でしたが他のあることを、今まで少

たづらつ子の延長でしかないんだたづらって程があの方を、魅しい異から、他の結婚をするなどと、ど 方には、現なんぞ、量たらしのい方には、現なんぞ、量たらも思った。あのやってものが性を、あのや ひな人たちちやないか。 程は、私は誰と暮ずのだ。 きらひな人

總本店

で して、繁価を健康の中に機たへてる ながの間の母さ、しばらく雑談で ある決心の

供にしたかつたのだ。よその女を裏すのなら。

の反抗(49)

態太郎中野は來る六日午後四時三丸織第十一師覧長に軽輔せる原東

厚東師團長赴任期 サストリア通商條約につき職事中 東京三日参 運動院は日本、オ

和平會議で六項を決定

義勝のみ望 てし記明を 第次み込申 內容見本

早稻田大學出版部

行等で働きながら一年半勉强 すれば、甲種商業卒業の實力 文 學 講 義 政治經濟講義 つき、早く出世が出來ます。 東京市牛込 講 電氣工學豫備義 電氣工學講義

學校卒業の實力が得られます。 れば、一年半の後には高等女 教員檢定試験に合格する人の 毎日僅な時間本講義で勉强す 本講義の讀者で専檢や小學校

基礎を作らんとする者は、こ の機を逸せず即刻入學されよ。

學力を養ひ、以て將來成功のに、寸陰を惜んで、中學卒業の

學講義として、既に獨學者間 本講義は代表的な新日本の中

諸君の奮起す 今や満天 日の 躊躇は 0) 獨學者 べき時。 せよ 日の

機運が開け よつ 个回 0 て獨學者進出 學制改革案 て來た。 0

税率が高いので食つて気が 新聞さは別ではあるが、自楽中

呼倫貝爾の形勢

家族表彰

その幻は、もう遊い、手のでいかだ、こやつと氣がついたときは、

義は最新の商業學を詳しく説 本講義を讀むに限る。本講

明してあるので、

商店會社銀

华

兵役義務者の

華氏の態度注目さる

東京三日参 一家から三名以上 ないものだつた。 兵強家称者を出した家族は國家が に きゃった。 大き歌することは六月以来協談所で 何とも考へす、共家一さん、こい 表歌が送は三名以上要販、た で来郷の陳崎に上程すること、な でのひとが――よその女を想ひ らった、表歌が送は三名以上要販、 そのひとが――よその女を想ひ らいれる (本名、元名木盃、六名、七名観証 真ひ、よその女の不幸を泣いて、 これ 人名 (本名 大名 本面) なる。 こ来るなんて―― 。 こ来るなんて―― 。 ない あのだの態 り に来るなんて―― 。 ない あのだの態 は に来るなんて―― 。 ない あんなに 要い 八名 (本名 大名 本面) なる。 これ ない もので は ない よその女を して ない まる ない これ ない もの で まる ない これ ない まる ない これ ない これ ない と で まる ない これ ない まる ない これ ない と で ない と で まる ない これ ない と で まる ない これ ない と で まる ない これ ない こ

事ぶだらう。 そんなここを、吹々に思ひめぐ そんなここを、吹々に思ひめぐ い 二時が打つこ、きまぐれな隣 はじめたが、佐枝子の映經は、い ちだち、いつまでも眼が弾えるば ちだち、いつまでも眼が弾えるば ま。あたもは、地主の若い主人の 自塞な心は、あたらな、おさなと あたとは、鑑だつてかまはない。 なまじ親に反抗なするだけ、程 なまじ親に反抗なするだけ、程 父様はきつと驚くだらう。 佐枝子は、悲しい決心をした。

毎年多數あるを見ても、 質業方面で獨學で成功するに 義の優良なことが判りませう。

上海の抗日運動と我陸戰隊の活動

事變解決まで

っては、日戦厥國の間に厳寒し、 もっそれさ共に、現在の瞬間にある。それさ共に、現在の瞬間にある。それさ共に、現在の瞬間にありません。

は、最は一時本曾有な活躍され見せ、 がの奇臓を果した。が然といれ、小質・ がの奇臓を果した。が然といれ、小質・ がの奇臓を果した。が然といれては大陸 は、まっかな皮臓を果した。が然といかる。 となるかな皮臓は来た。排目が終 しても取りは来た。排目が終

貿易は不況

上海にて日森虎雄

(=)

廣東

吉海沿線一帶の 邦人引揚げ

仕滿邦人協力を

海龍領事分館も引揚か

より南陸根で會員 雑酸につき嗽煙 上京商議代表

ルには「三十里堡」の職権を買い求 田生 貴の感況にて阿田氏等は熱総を協 ・ 東日主催電氣(樂部における「 ・ 東日主催電氣(樂部における「 は滿事壁輸設さ映器の夕べ」は滿 ・ 東日主催電氣(樂部における「

3/2

そしかも腕麻ばかりで使の風味 てみて質に繋いた、麻が質にま てみて質に繋いた、麻が質にま つい、顔縁りが軟かして織の妃

◆三十里紫の火機総合では常に の凝質の爆機を繋で脱骸してゐ るのか、それさも時には他の良 るのか、それさも時には他の良

機さらては紅玉が成熟してる機の不動の林

67

前東京市土木局長東京市土木局長

設計

間崎別質著

鎖商店改組案 打開策の研究を慫慂

上京代表院田福原氏は南陸樹に陳東京特電三日鑿】満洲青年職監

陸相は特に激勵

三日南陸相に陳情した

諒解を求む

この態が置し置くは立法の縁戦にこさき、狀況を持續するに保はらずこさき、状況を持續するに保はらず

一般の信念を裏切り法の威信を失

はれあるので此の

著即一喜木々佐部聯舉大北東東序生先松代千川石技教署名學大國帝

電東京四日登 豊林省では欧正米 製法の構神は零紫米償下値を二割 を記述の構神は零紫米償下値を二割

正米買上げか

農林省近〈省議

上京運動に關して

を地の整備の充實道に金融其他一 を対議の上同三時十分頃齢表した が高田氏は総職書記長さ共に四日 出戦うちる鬼にて上京の途に耽く

上げ出版なすべしこの意見多く剛工はつたが常日は覧上げ敷飯、質さになったが常日は覧上げ敷飯、質さ上方法等を決定する事

渡邊省三著

漁業組合及水産組合

(東京特體三日盤) 滿洲青年職盟 青聯代表 要路に陳情

歐米

連連 連連 で 所の上令回の上京 で の上京 で の上京

水産圖書目錄進呈

發行所響響與為繼老杉山書店

大島北南共著

最新養貝讀本

伊藤二爾共著

最新養魚讀

本

奉天春日町振替一五五一番大連浪速町振替大連五五番

批判を摘録する **兩洲事件批判** 有力紙の 悉く支那の態度非難

最大の障害なりで経明するのは等が日本軍閥は世界平和に對す

第一版は忽ち賣切 第二版は五日發賣

賣 發

奉大大

木各

行店社

村

洋

連連

本

▲バリッリペルテ紙同様の趣旨に て中國における排目運動が一般 的排外運動ごなる惧れあるを指 摘じてゐる

案を通過

である事が知る▲が決して安心し である事が知る▲が決して安心し である事が知る▲が決して安心し

墺國豫算均衡

直接交渉を不可能さし

吉長奉

林·洮南·昌园·戦地/战/春·

ニュョーク

満州回支衝突事變

定價金八十支

職車税所機械その他の堆税をなす 水に基す像質域線を通過した右 ボに基す像質域線を通過した右 が関係に関連域像、縦射等脈統自

に利いて居る▲現に公平なる

米兩黨の策戰 對議會策に腐心

お布璽用

綿

関した民衆院のスタンリー・タン 動した民衆院のスタンリー・タン かまれて居る耐してあるため職態は一般 が大田の同数であるため職態は一般 が大田の同数であるため職態は一般 が大田の同数であるため職態は一点 が大田の同数であるため職態は一点 が大田の同数であるため、 が大田の同数であるため、 のことは、 のことは、

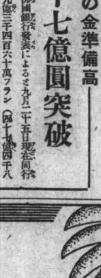
ででいる。 ででい。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででい。 ででい。 ででい。 ででいる。 ででい。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででい。 い何處にあの柔和な「羊」の相関

は、いふべと ▲強いて献続に整へるないであらう、さなくは爬蟲類の「粒」であらう。さなくは爬蟲類の「粒」であらう。さなくは爬蟲類の「粒」である。「悪蛇な「番犬」である▲「狐ばである」チー学が撃い。

【バリ一日發】佛国銀行發表によるさ九月二十五日 高は五十九億三千四百六十

の國銀の金準備高 四十七億圓

突破





大衆向大小宴會好適場の大ホール四十有餘の美麗なる女給が勢揃ひ

和洋食鍋物各々大宴會は實費同樣

日輪ニュース 親切丁寧自慢料理をモ 大連カフェー界の具高標威を誇る どす

精進料理 七王門 雲 西廣場教會橫電話

西公園町三トキワ小学前 西川小とん店 神経の大学で

人院隨意 院長 内田镇一

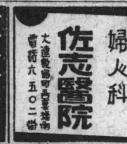
大連肛門病院





寫圖

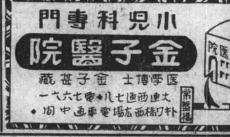
















日

あらうさ『奉天電話』

大旬子線流山方館における吸残兵によつて興へられた総人の被割中によって興へられた総人の被割中

商大生大學し

叉相官邸

豫科專門部廢止反對 ふ學生大會を開らき

幸校

も市會抗争の罪

卸賣人廢業から

げを圖る

市役所監局より一蹴されたにある。 おり、從つて仲質人も小賣人も高くの間二十錢乃至二十五錢の關き り行らずっト学表の関格が高くなるさいふ結果になの関格が高くなるさいふ結果にな 日本人側、協和洋行が一圓

子島民政署長の斡旋しあつか

重慶の抗日悪化 領事館員引揚げ準備

で領事館では電野書類を鑑め引は 関東の示威運動を行び危険認道する をの示威運動を行び危険認道する ので領事館では電野書類を鑑め引は大規。 雲南も危險

宜昌邦人婦女收容

以上の購讀者に同樣贈呈いたしてる次第であります

大受けですばらもい版織であるボエームなうたつたが優期以上のに於いてロデルフォ、ウィー、ド

電65

羽衣女學校上棟式

於いてロデルフオ、

【上海三日教】雲南水蛇によれば | 子十七名は既に郡職を終り威咄船・登二日 そ 仁 [] 【上海特電三日襲】 宜島邦人婦女 も目下の虚危険の模様なし
女子は日常で脱に吹容響戒中なる

滯納使用料金は

廢業者側心負擔

組合臨時總會で決定

敗走兵に虐殺された

は敷百名

わが重松大隊の報告

敗殘兵による

鮮人の被害

場行政の国帯を期するためこの際 が市に市場を許可した常板の趣言 内に新規の愛讀 明和六年九月十八日夜母悠天附近において中國軍隊の一部が南海洲鐵道の総路を要換し、刺へわが、職にてグラフに想搬されるものは既に撒げたものとほか未養表の優勢線肌をも保せ想験数とりました、職してグラフに想搬されるものは既に撒げたものとほか未養表の優勢線肌をも保せ想験数とりました、職してグラフに想搬されるものは既に撒げたものとほか未養表の優勢線肌をも保せ想験数とりました、職してグラフに想搬されるものは既に撒げたものとほか未養表の優勢線肌をも保せ想験数とりました、職してグラフに想搬されるものは既に撒げたものとほか未養表の優勢線肌をも保せ想験数とりました、職してグラフに想搬されるものは既に撒げたものとほか未養表の優勢線肌をも保せ想験数とりました、職してグラフに想搬されるものは既に撒げたものとほか未養表の優勢線肌をも保せ想験数とりました、職してグラフに想搬されるものは既に撒げたものとほか未養表の優勢線肌をも保せ想験数とりました、職してグラフに想搬されるものは既に撒げたものとほか未養表の優勢線肌をも保せ想験数とりました、職してグラフに想搬されるものは既に撒げたものとほか未養表の優勢線肌をも保せ想験数とりました、職してグラフに想搬されるものは既に撒げたものとほか未養表の優勢線肌をも保む想験数とりました。

膝乗り出す事になるではない

馮庸氏釋放

淋代飛行場

大量飛行機の離陸地として

紙が

に繋行されたが全部の繋工は十一 作戦に繋校関係者影弾のうへ盛大

日

報

社

敗殘兵營盤方

け伐は事變さは全く別個の行動 を上において當然の措置である と思ふ に南下した、撫順附近

よりの避難民で総督を帰る

于水泳選手の

近く格納庫を設ける

一着 森岡(茨城)六分八秒 ででは、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でい。 さころが一同は

日本新記錄續出

全日本大會第二日

無で強ましく乗り出した。 金魚野り位は心得では居るが海 金魚野り位は心得では居るが海 で変ましく乗り出した。 へて、この位たれるのかご聞いため厭氏は親揺に膨れた小飛同歌したが問題のニーヤをつかま 水澤村ご果村が同乗、中澤監督

脳力を精力をよなが上に増大する千五番

品質桝目確實配達迅速

電脈で極め内敷名は壁管を破突し 電脈に起き機山水管に配管を求め 電脈に起き機山水管に配管を求め で脈に起き機山水管に配管を求め で脈に起き機山水管に配管を求め のため単生二千名

職権を負責で決定したばかりで文 職権を負責で決定したばかりで文 のでは、これても今後充分大職省を協

1(頭)四分五十七秒

(東泳)四分五十六

全日本選手權水上

南嶺戰勇士遺骨

來る五日大連

着

七日香港丸で郷里へ

4

楽「食ふときごの位ひつばる

日午後四時三十八分艦艦者の銀定二次の上七日香地域で出帆、十一

一般剛毛 精神機用 大阪市東區内久瓊寺町三丁里二八番 大阪市東區内久瓊寺町三丁里二八番 大阪市東區内久瓊寺町三丁里二八番 大阪市東區内久瓊寺町三丁里二八番

製和大圖洋連 9 各紙

〇九行 通

三四四

新米下落相場は 連鎖街の問屋大島屋へ 工工學學出土土 草橫 野井

監設督計 横井建築事務所 電話七〇四二番

菊正宗 發 一 鐵

大連市監部通

たるは獨り菊正宗の光榮なり亘り其麗質を絕讃せられ向ふ二ケ年間無審査の賞狀を得上り其麗質を絕讃せられ向ふ二ケ年間無審査の賞狀を得大阪酒商組合審査會に於て金牌を受ること連續八ケ年に

正 中の最高名譽

||連

陣歿者遺骨到着二付一般市民多數祭拜アリタ

市

役

\$ 渍 酒 場日 滿洲事變陣歿者慰靈祭執行響所中央公園內忠靈塔前 界各國酒類 東京風菓子謹製 都大伊昆北海名 名物 布 食 000 物干やさく青

りる支那心寒兵の緊鹿を一擦する 兒玉鏊謀長談

大商記念運動會 主なる競技の記錄

二中運動會

版、第三位O組八〇 版、第三位O組八〇

は、これだにもちかへて終三時な」されだにもちかへて終三時な」されだにもちかへて終三時ない。日もさつぶり暮れて仲秋の目が空にポカリを浮び出る、飛

之動會 大連下摩

巴 五十九代二

中郷「もう」からう、ごうもうま

競技記錄

一般止反對の陰極をなす處あつたが、 田中妊職を旅職を操制を承職を取削を不可能を取削を取削を取削を取削を取削を取削を取削を取ります。

反對陳情

野公一三七秒七年 (職員)一八二米七二、二等中山 一二米一〇▲青年組一等原田〇三七 一十〇三十十八二米七二、二等中山 一十〇三十八二米七二、二等中山

でない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないない。 ないでは、 ないでは、

製帝一回戦に三日 戦が五紫

三木の 知一分十 》 六十秒六 十十秒六 ラリを釣針にぶらさがつて居るかけたら蛆の息の太川魚一匹ダ

兩選手優勝す

野球大會決勝戦に於いて佐藤次選 ルに、三木選手はラウンド観さ組 んで混合複談合に優勝した ムシングル

一月中旬

を期

愛讀者

贈呈

新聞紙牛

良大卅二頁の

美麗なオ

フセッ

ト印刷

奉天公學校等

せんから勝手ながら今の内に能

何れも三日職校 で、南南中撃堂、吉林同女融製は で、南南中撃堂、吉林同女融製は

藤原義江大受け

佐藤次(七一五)スペンスリ ラウンド類(ハー四)トド度 佐藤次【六一四】ウイリアムス

ストープの低地は終り振くなられ 関に御用命なお願ひいたします。 関に御用命なお願ひいたします。

流お買求め下されましたセンター にお買求め下されましたセンターにお 京風が吹いて寄ります、本年御使

センターストープ

4 日本各地 る産

感 謝 賣 出 し 十月一日二十 資生堂石鹼一打御買上毎に 米國製ゼム安全剃刀一個進呈 一月十日で POOLEGE BEREADOR

新義州の競馬

慰問袋配布

五百名の敗兵

東北病院閉鎖

六名組の匪賊

三日旅順昭和園にて

嚴肅に執り行はる

避難鮮人救濟に

積極的對策

撫順實業協會長等起つ

戦死者の遺骨

戰殁者追悼會 奉天驛の大混雜

二十一日以來三萬人

慰問袋に謝狀

輸組の成績

兵歸る

鮮人の被害

公安隊で衝突

変し したので三日午 したので三日午

一年 東方面の急を

守備

安兵一名戦死と既兵戦は変走した。地公安隊九名を骸突突戦の結果公司に領三十名の敗兵現はれ同

外科内分泌病

「そんなことを云つたつて……

(カタリン) 「無替大阪」二五五二番 大阪市堂島中町二丁目 大阪市堂島中町二丁目 店 仕入の好季、乞御愛賣 餘著名病院 全國五百有 採





宮頭ナメ茸、ナメコ、西洋松茸の 神にもよい 信る副業

奏效確害

鳳凰城の支那官民 要感じて居る を終め方は、一般の を終めたで、 を終めたで、 を終めたで、 をいる。 でいる。 でい。 でいる。 慰問袋を贈る 避難民の移動で

でて贈写する事になった でて贈写する事になった でて贈写する事になった ででは、一面に對し多大の慰問品な客贈で され候段感謝にはえず候御隆か が即座候敬具、昭和六年九月冊 日獨立守備隊歩兵第三大隊長岩 田文男

を競道の守備がに治安の維持に伝 をこさ、なり同繁の低り繰逝山守。 るこさ、なり同繁の低り繰逝山守。 をいまり、1000年の低り線が一部が風階域が一部が風階域が一部が風間をでいました。 東大響に移転を了られるを以て同 日本軍隊撤退

「さうなの」さお冬は初めて張り

しから お夏さんな

大連市吉野町

大連 104%

もんですか、しかも、対撃さんな「そんな金を何時まで持つてゐる も、これまでも可成りやつて

たえ子を逃がして了ひでもしたられていたえ子を逃がして了ひでもしたころれて

放送り

満日柳壇課題 >知「鑑刑事」義理「秋雜吟」 >和 各型五句必ず別紙のここ >和 各型五句必ず別紙のここ 何時心純白 清楚在機型

此頃のチップ孔明き銭もあり 女給部屋明日のチップな夢に見る 女給部屋明日のチップな夢に見る 大連 赤井 一村 大連 赤井 一村

私、何だか心もさない

「しかし、近那、ことが成功した

(69)

(四)

田 合 問 軍隊から謝狀 際動能の写め高城に向って出

全部の築工を見る響である、商業 だらうご全市民から喜ばれている。 「時に着工し鎮江山関花時迄には 遊成の時は前目を一新するにで 本の機能の施工にて水粉解放さ 九米突長さ約六十米災にて本する等で選くも十一月下旬か十二 の構高と同く権助数は標準とする等で選くも十一月下旬か十二 の構高と同く権助数は標準と

鐵領鷄冠山附近の

支那在住民の歡喜

か。きつばり二萬国てこさにして

永久駐屯を請願

金を支拂ふ軍隊

るこれを記憶を表する模様なるを以て新さい。 とたる記憶機ありが残までには盛かれる。 村長を拘禁

しめの母め一時が疑したがこれを 際に出戦等放方を実験するのでいた。 を用意せも形を主線を対方を実験するのでは、 を用意せも形となった。 を用意せもあるさいふ條件を附し て放還したるも同地方は厚車五十塞

日その陰骸を終り

九月中に於ける際

うかれ」
うかれ」
「特値まで引くてこさにもさきませ お冬はその一さいかのが、動物の相恰を崩した。「ちや」には記さなかつた。

つを大切に懐中

工階のたえ子のある部屋にのほっ 滿日

新一發一賣品 少資にて確かに儲かるし